

2. クルーズ船調査

2-1 調査の背景と目的

(1) 調査目的

沖縄に訪問する外国人観光客を対象にアンケート調査を実施。観光動向やニーズを把握し、外国人観光客の受入体制の強化、充実を図るための情報収集を目的とする。

(2) 調査対象者

那覇港及び石垣港を出国する訪日外国人。但し、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人を除く。

また、観光消費額以外の集計・分析結果については、クルーに配布した調査票は除いている。

(3) 調査場所

那覇港：泊ふ頭8号岸壁（那覇クルーズ客船ターミナル）、石垣港：浜崎地区F岸壁

(4) 調査方法

3言語の紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り及び自記式にて調査を実施。 ※調査対応言語：英語、中国語（繁体字・簡体字）

(5) 調査時期及び調査標本数

那覇港	全体	台湾	中国	その他
平成26年10月	457	411	8	38
平成27年2月	421	1	365	55
合計	878	412	373	93

石垣港	全体	台湾	中国	その他
平成26年9月	338	304	0	34
合計	338	304	0	34

(6) その他の注意点

統計調査においては、データを全調査対象から集める全数調査と対象の一部を取り出して調査する標本調査がある。本調査は、標本調査の結果の数字であり、標本誤差を含んでいる点に留意されたい。

また、調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。なお、那覇港調査分については、沖縄県への入域観光客数で国籍別の加重平均を実施し、石垣港分については、単純集計を用いて計数処理を行っている。

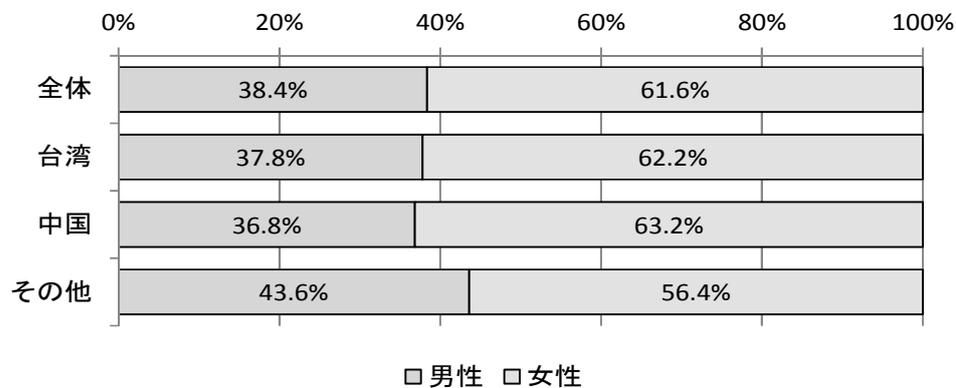
2-2-1 訪沖外国人観光客の属性（那覇港調査）

（1）回答者属性

・性別構成比

性別構成比については、全体で男性 38.4%、女性 61.6%と、女性の方が多くなっている。台湾、中国で同様の傾向を示している。

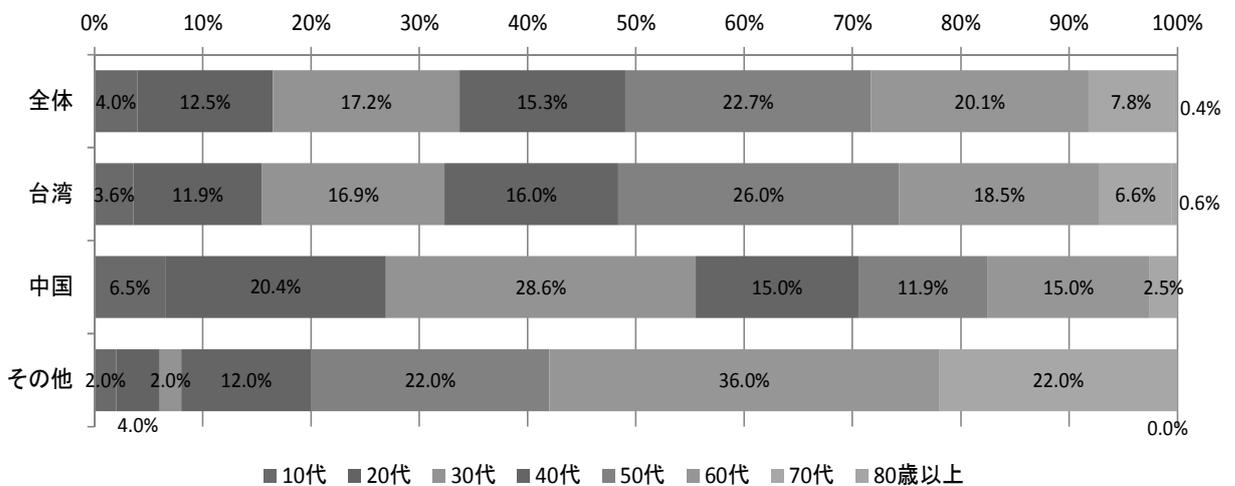
図表 2-1 性別構成比（国籍・地域別）



・年代別構成比

年代別の構成比については、全体で 50 代が 22.7%と最も多くなっている。台湾は 50 代、60 代、30 代の順、中国は 30 代、20 代、40 代および 60 代の順で多くなっている。

図表 2-2 年代別構成比（国籍・地域別）

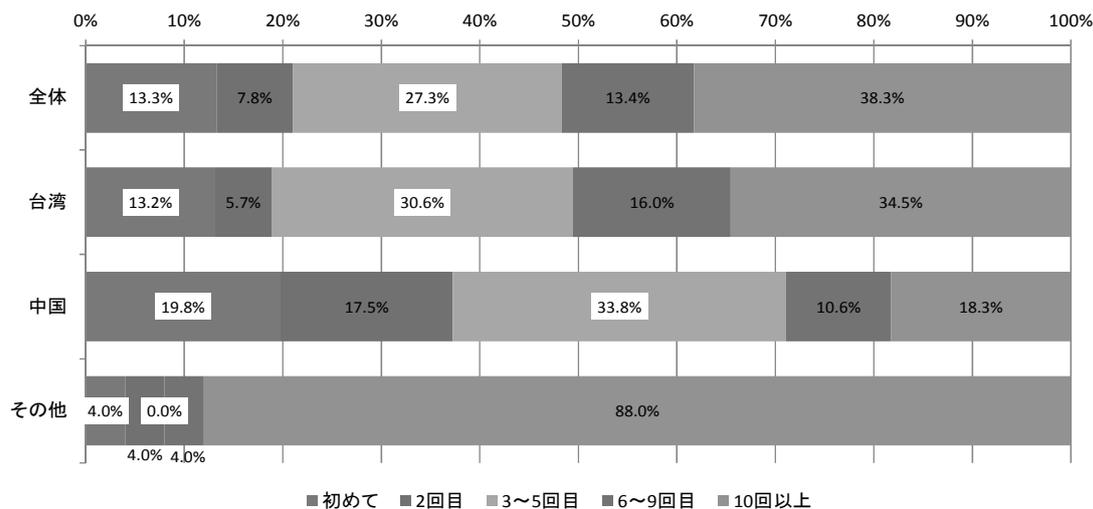


(2) 旅行経験

・海外旅行経験

海外旅行経験については、全体では「10回以上」が最も多いが、中国ではこの割合が18.3%と他の国籍・地域に比べて低い。

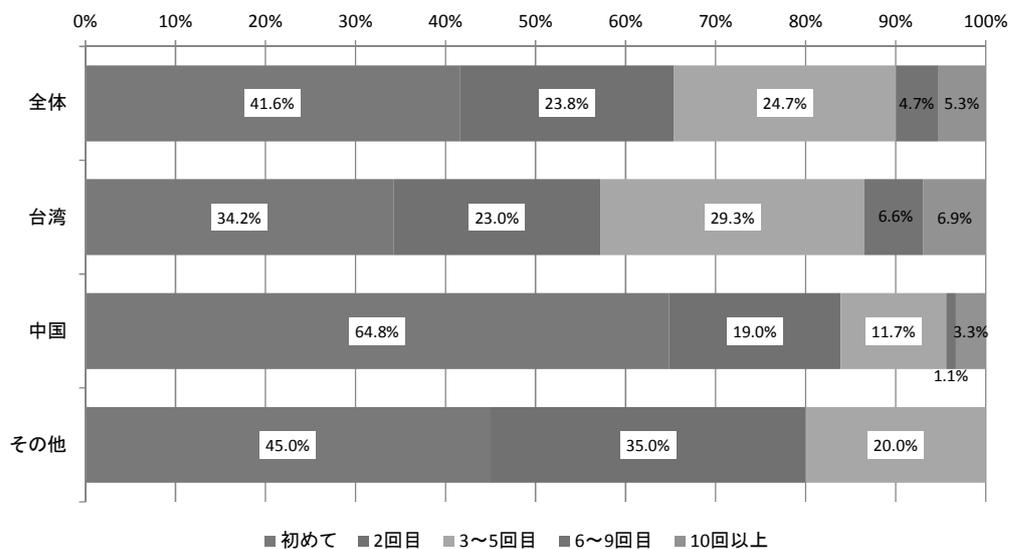
図表2-3 海外旅行回数（国籍・地域別）



・訪日旅行経験

訪日旅行経験については、台湾は約66%がリピーターである一方で、中国は64.8%が初めての訪日旅行である。

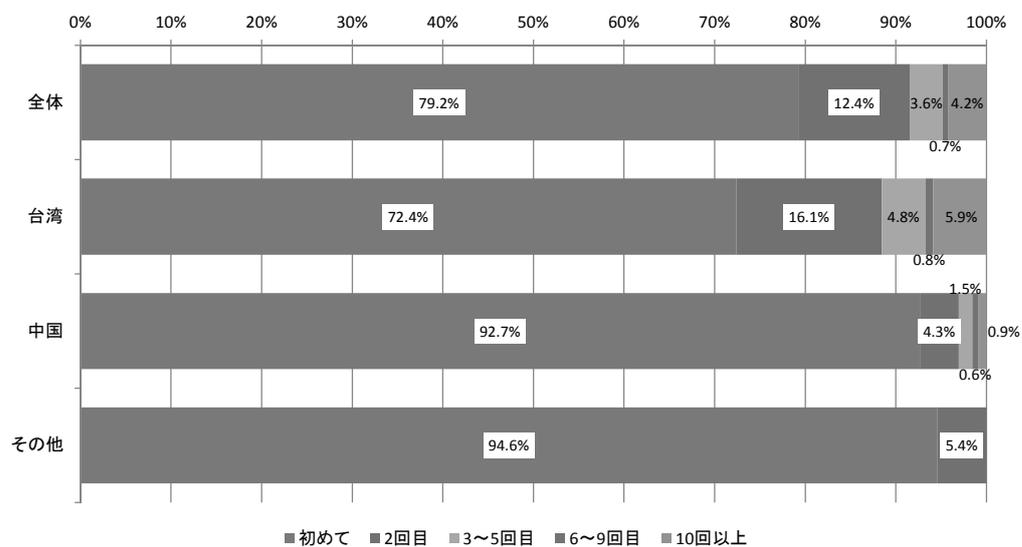
図表2-4 訪日旅行回数（国籍・地域別）



・ 沖縄旅行経験

沖縄旅行経験については、全体の 79.2%が「初めて」である。国籍・地域別に見ると、台湾は 72.4%、中国は 92.7%が「初めて」となっている。

図表 2 - 5 沖縄旅行回数（国籍・地域別）



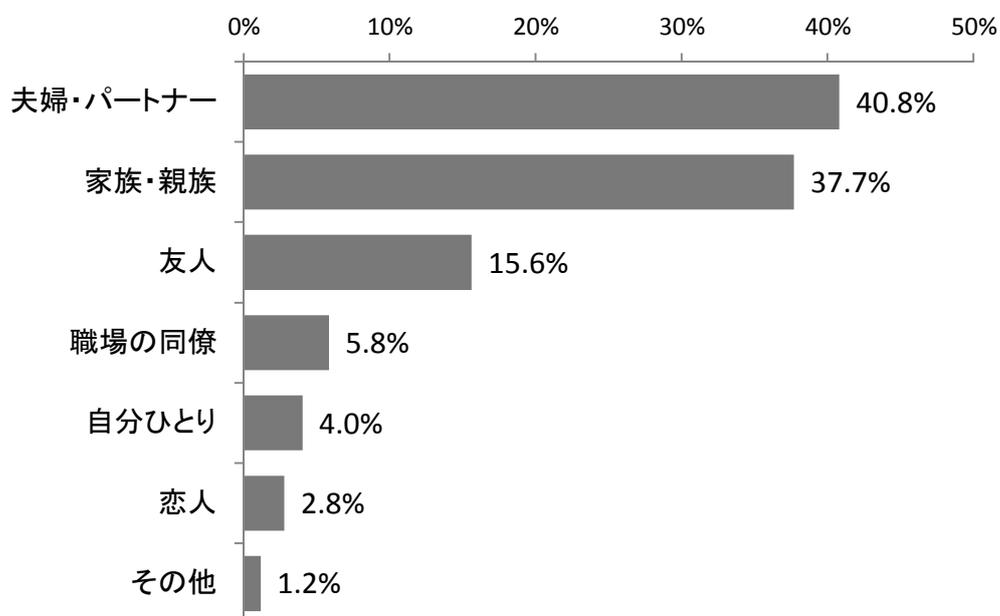
2-2-2 訪沖外国人観光客の旅行内容（那覇港調査）

（1）同行者

全体では「夫婦・パートナー」が 40.8%と最も多く、次いで「家族・親族」（37.7%）、友人（15.6%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾・その他については「夫婦・パートナー」が多く、中国については「家族・親族」が最も多くなっている。

図表 2-6 同行者（複数回答）

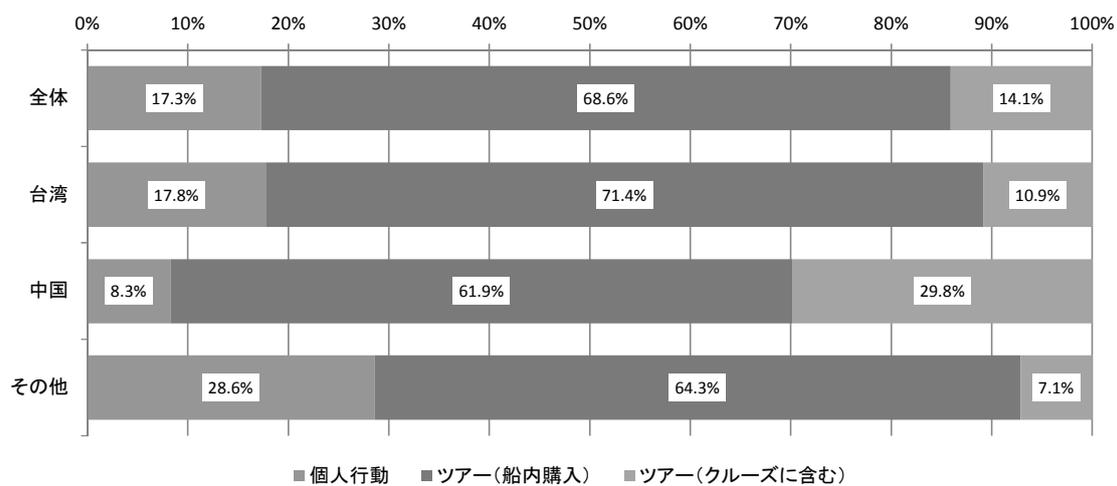


	全体	台湾	中国	その他
夫婦・パートナー	40.8%	40.1%	26.3%	66.7%
家族・親族	37.7%	39.8%	47.7%	11.8%
友人	15.6%	16.9%	14.9%	9.8%
職場の同僚	5.8%	4.8%	13.2%	0.0%
自分ひとり	4.0%	3.2%	2.9%	9.8%
恋人	2.8%	3.8%	1.2%	0.0%
その他	1.2%	1.1%	0.9%	2.0%

(2) 下船形態・ツアー購入形態

下船形態・ツアー購入形態をみると、台湾は約8割、中国は約9割がバスツアー利用である。また、船内購入が全体の68.6%を占めている。

図表2-7 下船形態・ツアー購入形態

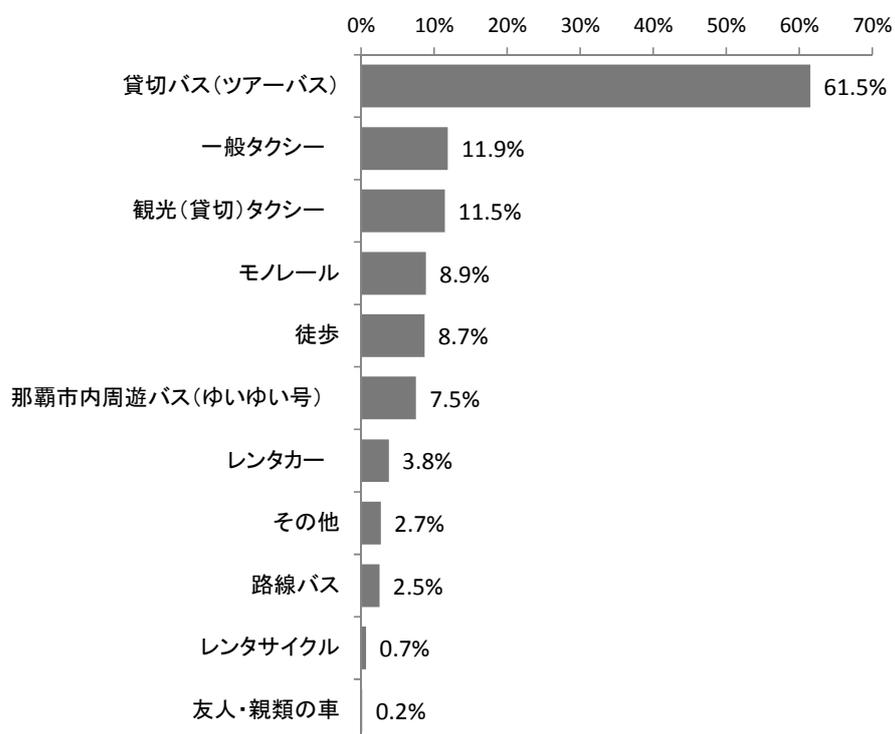


(3) 交通機関（複数回答）

交通機関を見ると、6割が「貸切バス」となっている。次いで「一般タクシー」（11.9%）、「観光（貸切）タクシー」（11.5%）と続いている。

国籍・地域別にみると、中国は貸切バスが83.7%と最も多い。一方で、欧米等のその他については、「徒歩」（20.0%）や「モノレール」（13.3%）も見られる。

図表 2-8 交通機関（複数回答）

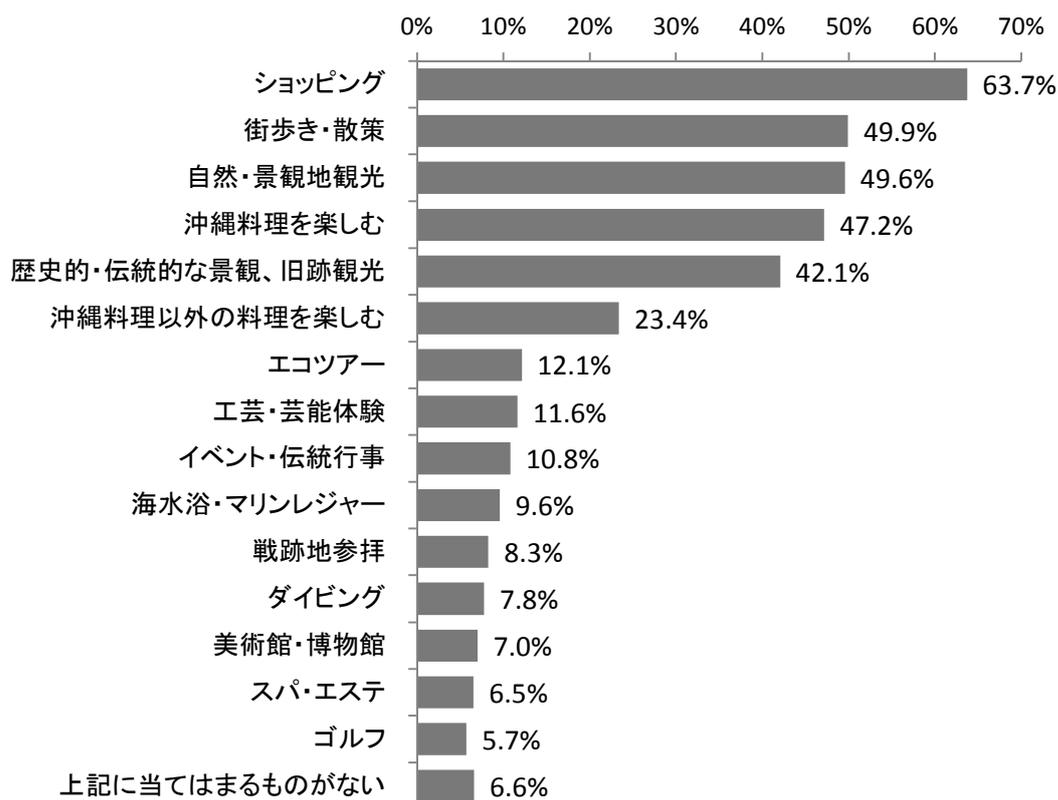


	全体	台湾	中国	その他
貸切バス(ツアーバス)	61.5%	58.8%	83.7%	42.2%
一般タクシー	11.9%	15.9%	1.6%	6.7%
観光(貸切)タクシー	11.5%	14.2%	6.6%	4.4%
モノレール	8.9%	10.5%	0.4%	13.3%
徒歩	8.7%	8.1%	3.1%	20.0%
那覇市内周遊バス(ゆいゆい号)	7.5%	7.8%	4.3%	11.1%
レンタカー	3.8%	5.1%	0.4%	2.2%
その他	2.7%	0.3%	2.3%	15.6%
路線バス	2.5%	2.0%	1.6%	6.7%
レンタサイクル	0.7%	1.0%	0.0%	0.0%
友人・親類の車	0.2%	0.0%	0.8%	0.0%

(4) 活動（複数回答）

沖縄で行った活動を見ると、ショッピングが最も多く、63.7%となっている。次いで「街歩き・散策」（49.9%）、「自然・景観地観光」（49.6%）と続いている。

図表 2-9 活動（複数回答）

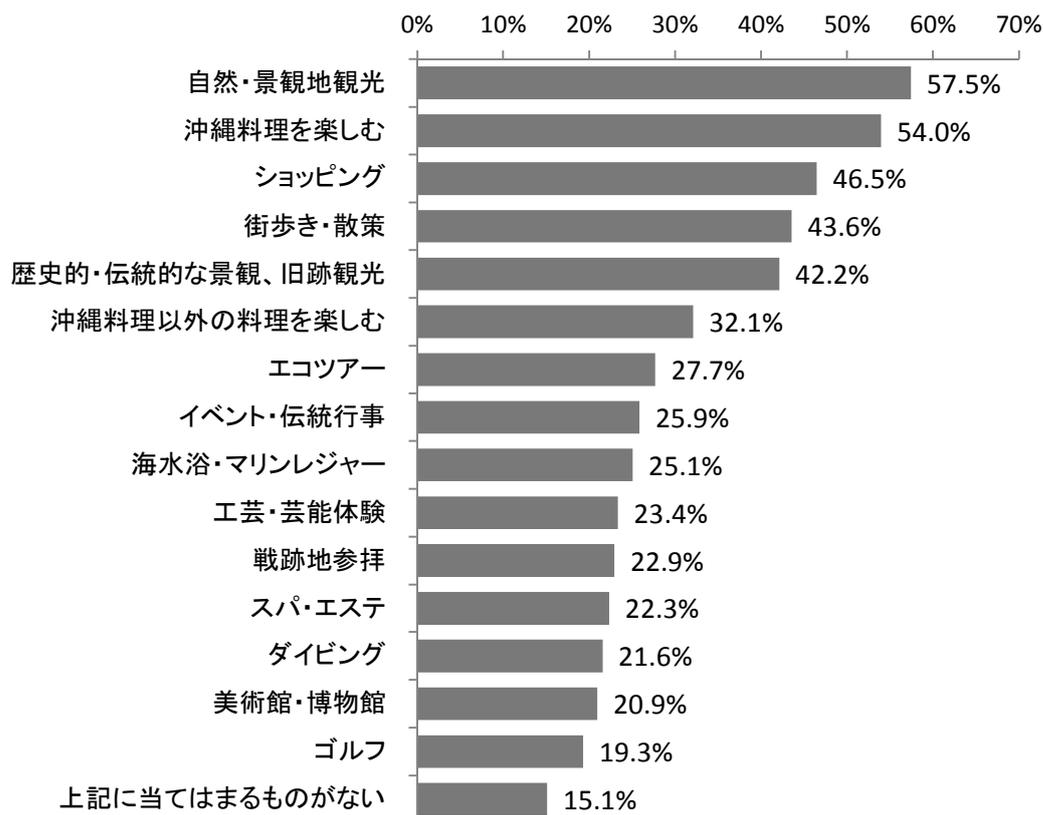


	全体	台湾	中国	その他
ショッピング	63.7%	65.2%	61.2%	60.0%
街歩き・散策	49.9%	55.8%	36.1%	40.0%
自然・景観地観光	49.6%	55.4%	46.4%	24.0%
沖縄料理を楽しむ	47.2%	54.0%	36.1%	28.0%
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	42.1%	45.1%	38.3%	32.0%
沖縄料理以外の料理を楽しむ	23.4%	25.9%	19.7%	16.0%
エコツアー	12.1%	12.5%	13.7%	8.0%
工芸・芸能体験	11.6%	11.2%	7.7%	20.0%
イベント・伝統行事	10.8%	11.6%	9.8%	8.0%
海水浴・マリンレジャー	9.6%	9.8%	9.8%	8.0%
戦跡地参拝	8.3%	8.0%	6.6%	12.0%
ダイビング	7.8%	7.6%	8.2%	8.0%
美術館・博物館	7.0%	8.0%	5.5%	4.0%
スパ・エステ	6.5%	6.7%	7.7%	4.0%
ゴルフ	5.7%	6.7%	6.0%	0.0%
上記に当てはまるものがない	6.6%	8.0%	3.3%	4.0%

(5) 期待した活動（複数回答）

事前に期待した活動で最も多かったのは、「自然・景観地観光」で57.5%、次いで「沖縄料理を楽しむ」（54.0%）、「ショッピング」（46.5%）と続いている。

図表2-10 期待した活動（複数回答）



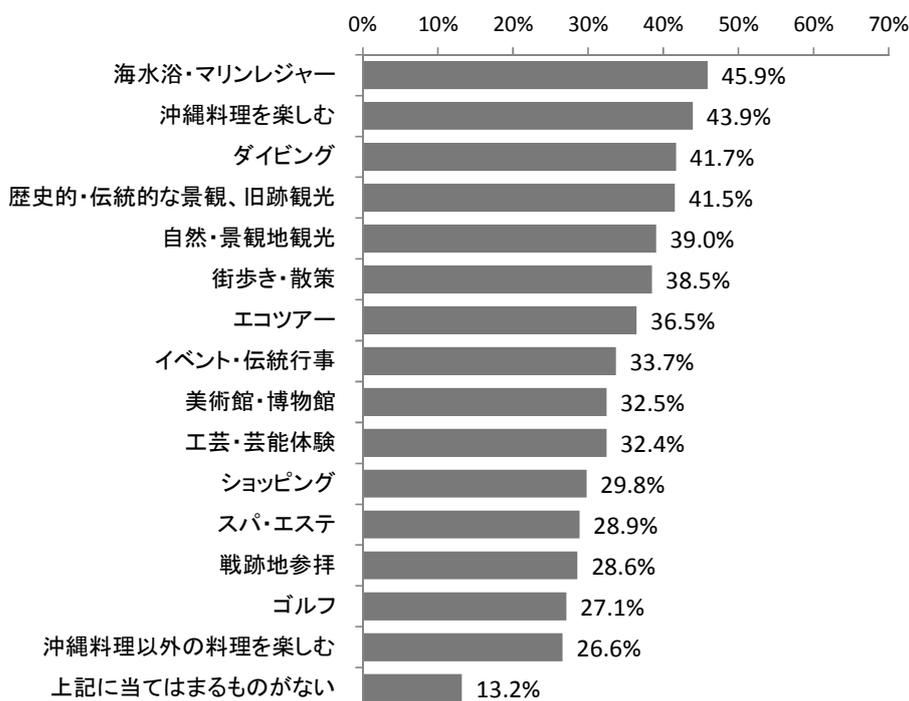
期待したこと	全体	台湾	中国	その他
自然・景観地観光	57.5%	59.3%	64.9%	36.7%
沖縄料理を楽しむ	54.0%	57.9%	58.4%	26.7%
ショッピング	46.5%	48.4%	46.3%	36.7%
街歩き・散策	43.6%	45.2%	44.6%	33.3%
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	42.2%	42.1%	39.4%	46.7%
沖縄料理以外の料理を楽しむ	32.1%	33.9%	33.8%	20.0%
エコツアー	27.7%	29.0%	35.1%	10.0%
イベント・伝統行事	25.9%	27.6%	30.3%	10.0%
海水浴・マリンレジャー	25.1%	25.3%	36.4%	6.7%
工芸・芸能体験	23.4%	21.7%	26.8%	26.7%
戦跡地参拝	22.9%	22.6%	28.1%	16.7%
スパ・エステ	22.3%	23.5%	26.4%	10.0%
ダイビング	21.6%	22.2%	31.6%	3.3%
美術館・博物館	20.9%	21.7%	25.5%	10.0%
ゴルフ	19.3%	19.9%	23.4%	10.0%
上記に当てはまるものがない	15.1%	15.8%	18.2%	6.7%

(6) 次回行いたい活動（複数回答）

次回沖縄を訪れた際に行いたい活動をみると、最も多いのは「海水浴・マリレジャー」で45.9%、次いで「沖縄料理を楽しむ」（43.9%）、「ダイビング」（41.7%）となっている。

国籍・地域別にみると、台湾・その他では「歴史・伝統的な景観、旧跡観光」の希望率が高く、中国・その他では「沖縄料理を楽しむ」が高い。

図表 2-1-1 次回行いたい活動



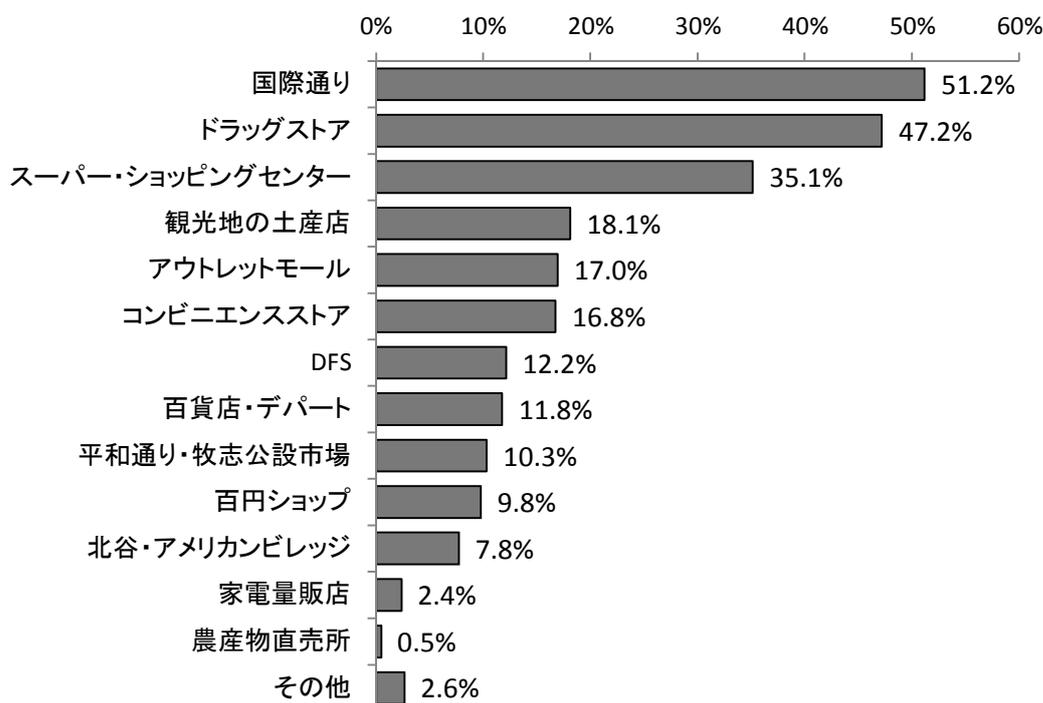
	全体	台湾	中国	その他
海水浴・マリレジャー	45.9%	46.1%	48.6%	40.9%
沖縄料理を楽しむ	43.9%	39.8%	54.3%	50.0%
ダイビング	41.7%	44.5%	38.6%	31.8%
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	41.5%	40.8%	29.3%	63.6%
自然・景観地観光	39.0%	40.3%	36.4%	36.4%
街歩き・散策	38.5%	37.7%	33.6%	50.0%
エコツアー	36.5%	38.2%	36.4%	27.3%
イベント・伝統行事	33.7%	34.6%	35.0%	27.3%
美術館・博物館	32.5%	35.1%	32.9%	18.2%
工芸・芸能体験	32.4%	36.6%	24.3%	22.7%
ショッピング	29.8%	30.9%	30.7%	22.7%
スパ・エステ	28.9%	27.7%	30.7%	31.8%
戦跡地参拝	28.6%	29.8%	25.0%	27.3%
ゴルフ	27.1%	28.3%	22.9%	27.3%
沖縄料理以外の料理を楽しむ	26.6%	28.3%	26.4%	18.2%
上記に当てはまるものがない	13.2%	14.7%	7.9%	13.6%

2-2-3 訪沖外国人観光客の滞在中の消費活動（那覇港調査）

（1）買い物をした場所（複数回答）

買い物をした場所を見ると、「国際通り」が最も多く 51.2%、次いで「ドラッグストア」（47.2%）、「スーパー・ショッピングセンター」（35.1%）と続いている。

図表 2-1-2 買い物をした場所（複数回答）

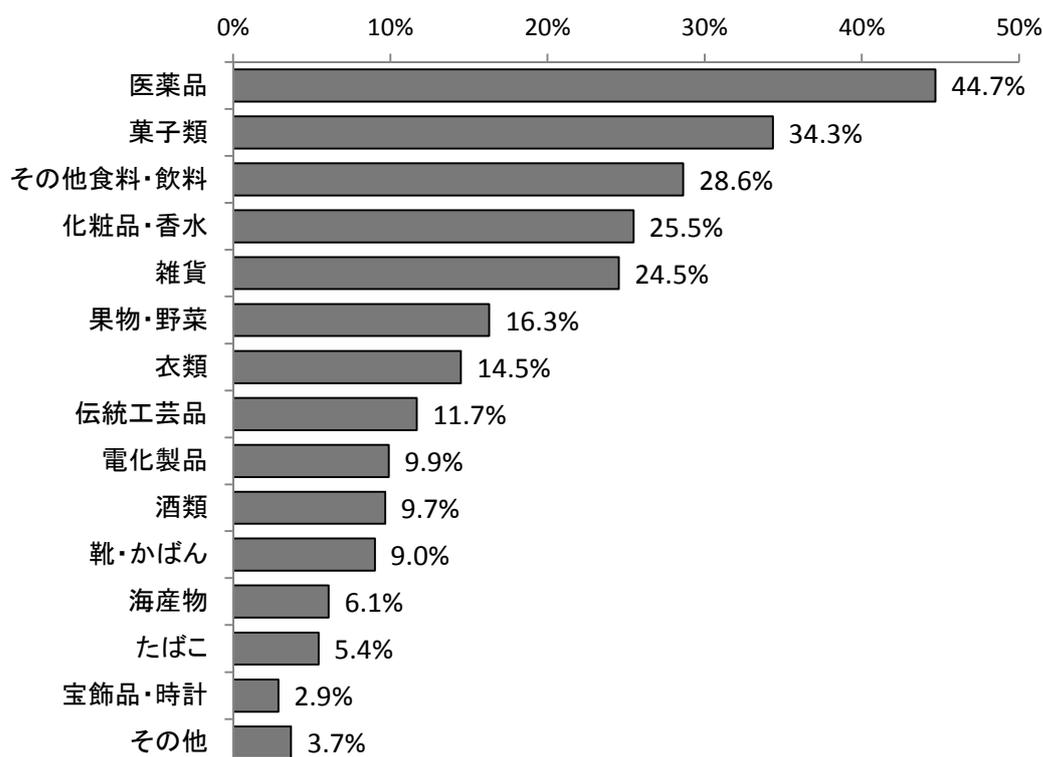


	全体	台湾	中国	その他
国際通り	51.2%	54.1%	42.6%	48.8%
ドラッグストア	47.2%	60.2%	21.9%	17.1%
スーパー・ショッピングセンター	35.1%	46.8%	6.8%	17.1%
観光地の土産店	18.1%	20.5%	4.2%	26.8%
アウトレットモール	17.0%	9.2%	51.9%	4.9%
コンビニエンスストア	16.8%	17.4%	20.6%	7.3%
DFS	12.2%	8.9%	31.6%	0.0%
百貨店・デパート	11.8%	16.2%	2.6%	2.4%
平和通り・牧志公設市場	10.3%	9.8%	1.3%	26.8%
百円ショップ	9.8%	12.5%	1.9%	7.3%
北谷・アメリカンビレッジ	7.8%	11.0%	1.6%	0.0%
家電量販店	2.4%	1.8%	4.2%	2.4%
農産物直売所	0.5%	0.6%	0.3%	0.0%
その他	2.6%	0.9%	0.6%	14.6%

(2) 沖縄で購入した商品（複数回答）

沖縄で購入した商品をみると、最も多かったのは「医薬品」で44.7%、次いで「菓子類」(34.3%)、「その他食料・飲料」(28.6%)と続いている。国籍・地域別でみると、台湾では「医薬品」(54.9%)、中国では「化粧品・香水」(43.3%)の購入率が高くなっている。

図表2-13 沖縄で購入した商品（複数回答）



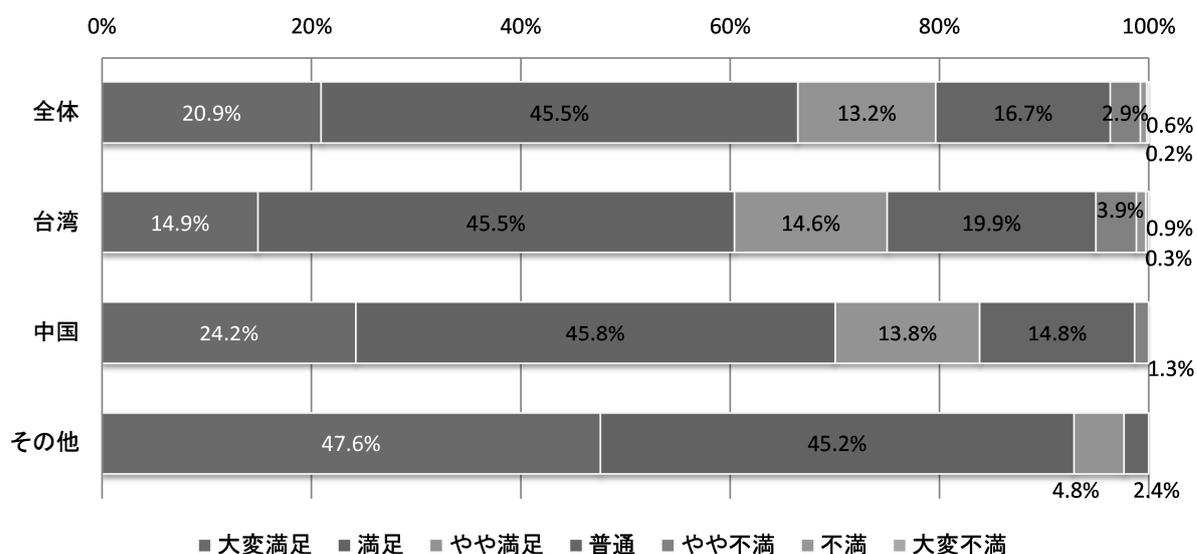
	那覇	台湾	中国	その他
医薬品	44.7%	54.9%	29.8%	13.5%
菓子類	34.3%	35.8%	34.1%	27.0%
その他食料・飲料	28.6%	30.9%	18.4%	32.4%
化粧品・香水	25.5%	24.7%	43.3%	2.7%
雑貨	24.5%	29.3%	17.0%	10.8%
果物・野菜	16.3%	19.8%	2.6%	18.9%
衣類	14.5%	13.6%	11.1%	24.3%
伝統工芸品	11.7%	9.0%	9.2%	29.7%
電化製品	9.9%	5.2%	30.8%	2.7%
酒類	9.7%	10.5%	4.3%	13.5%
靴・かばん	9.0%	5.6%	21.6%	8.1%
海産物	6.1%	6.8%	2.3%	8.1%
たばこ	5.4%	7.1%	3.3%	0.0%
宝飾品・時計	2.9%	1.2%	10.5%	0.0%
その他	3.7%	2.2%	4.3%	10.8%

2-2-4 沖縄旅行の評価（那覇港調査）

（1）沖縄旅行全体の満足度

全体では「大変満足」「満足」「やや満足」を合わせた“満足”の比率はおよそ8割である。

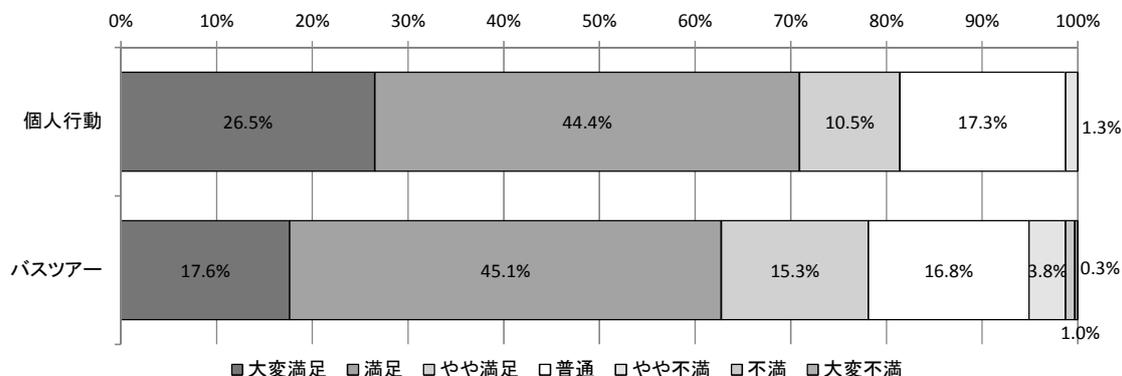
図表2-14 沖縄旅行全体の満足度（国籍・地域別）



・下船形態別

下船形態別では「個人行動」の方が「バスツアー」より満足度がやや高い傾向にある。

図表2-15 旅行全体の満足度（下船形態別）

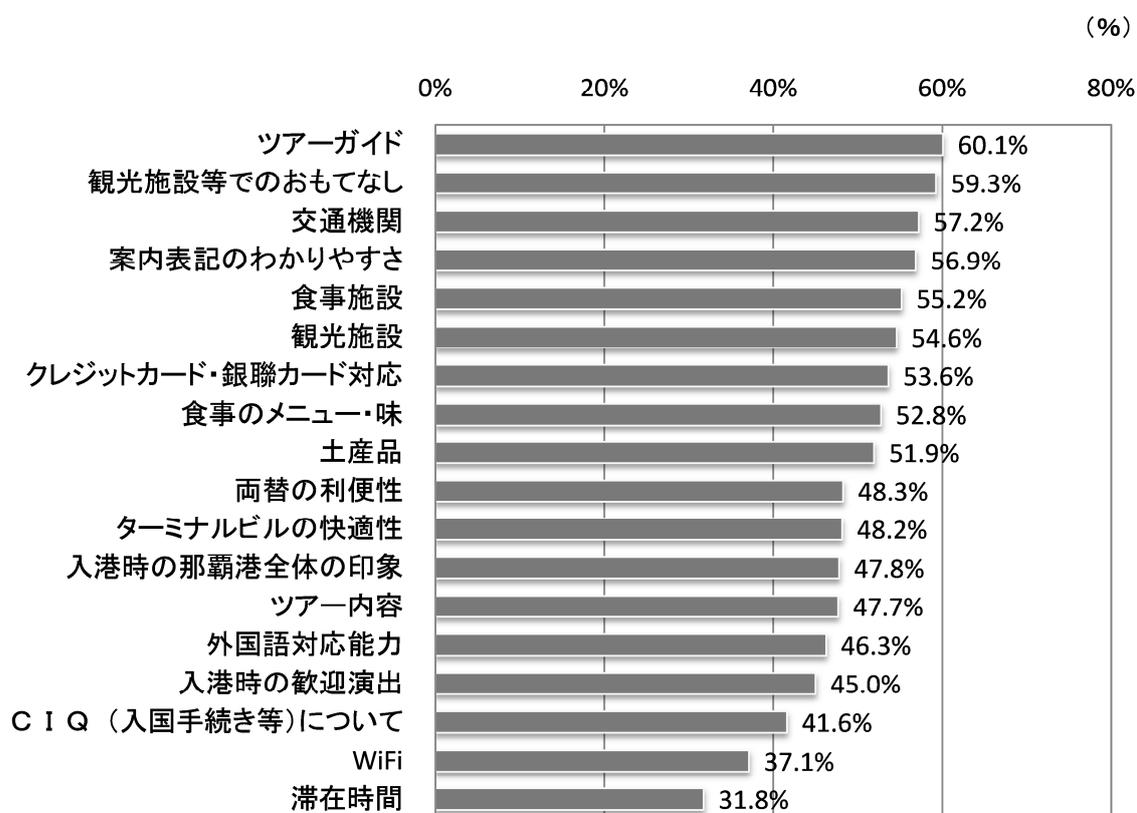


(2) 項目別満足度

・項目別満足度（「満足」と回答した比率）

項目別の満足度（「満足」と回答した比率）について尋ねたところ、特に満足度が高い項目は、「ツアーガイド」（60.1%）、「観光施設等でのおもてなし」（59.3%）、「交通機関」（57.2%）であった。満足度が低い項目は、「滞在時間」（31.8%）、「W i f i」（37.1%）、「C I Q（入国手続き等）について」（41.6%）となっている。

図表2—16 項目別満足度（「満足」と回答した比率）

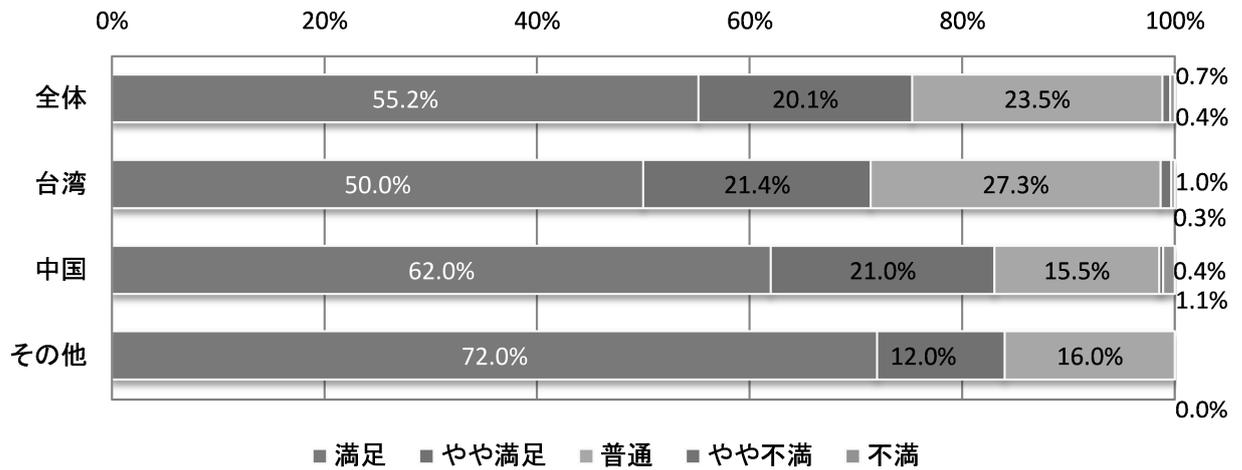


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・ 食事施設

食事施設については、「満足」と回答した比率が全体で55.2%となっている。

図表2—17 食事施設の満足度（国籍・地域別）

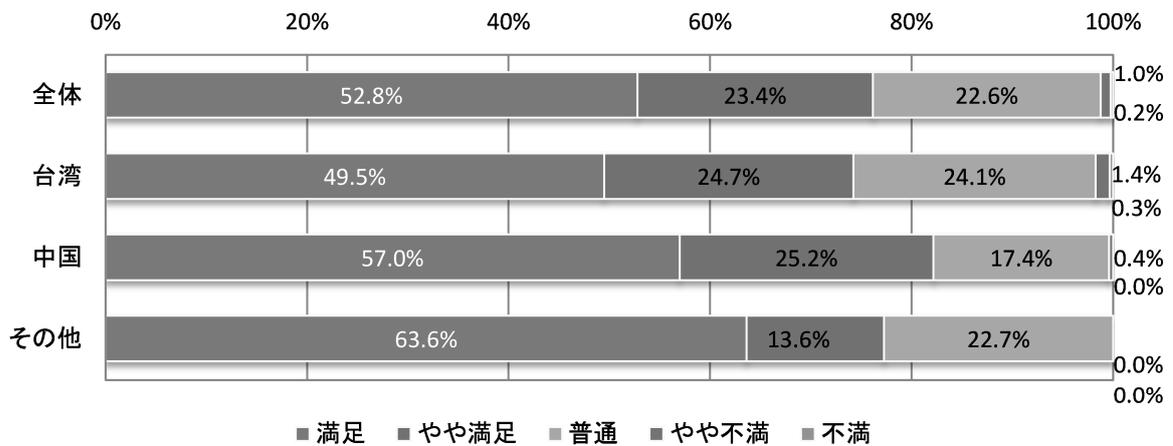


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・ 食事のメニュー・味

食事のメニュー・味については、「満足」と回答した比率が全体で52.8%となっている。

図表2—18 食事のメニュー・味（国籍・地域別）

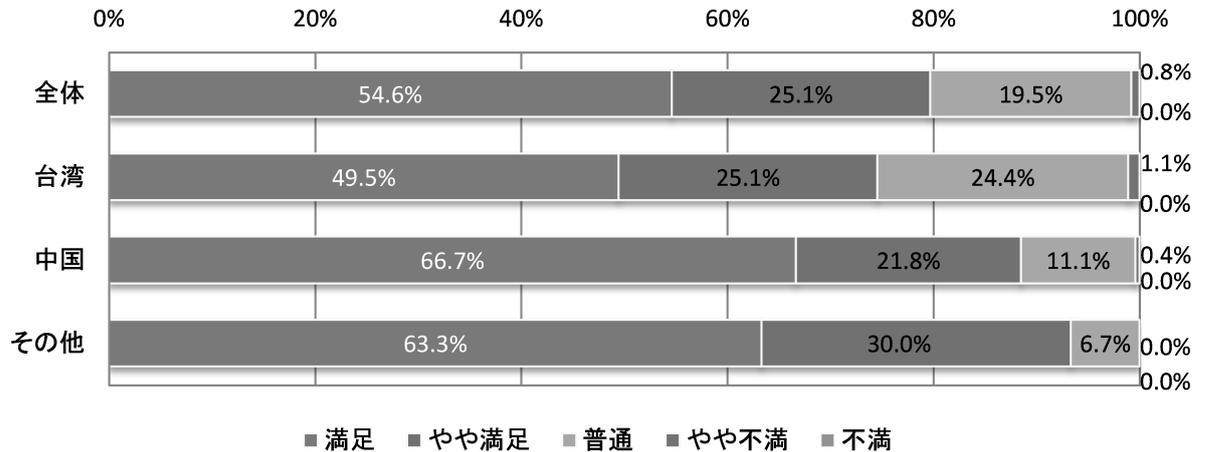


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・観光施設

観光施設については、「満足」と回答した比率が全体で54.6%となっている。

図表2—19 観光施設の満足度（国籍・地域別）

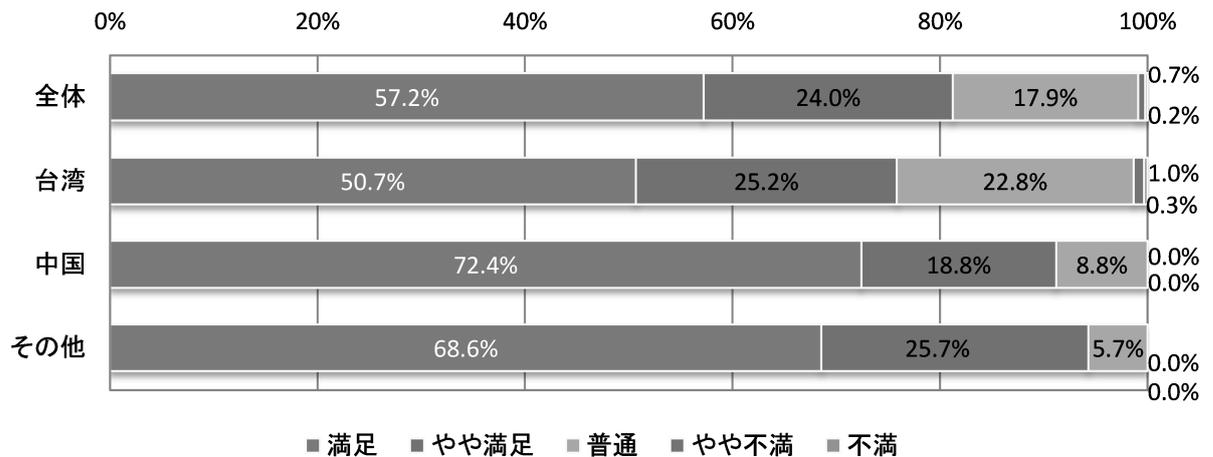


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・交通機関

交通機関については、「満足」と回答した比率が全体で57.2%となっている。

図表2—20 交通機関の満足度（国籍・地域別）

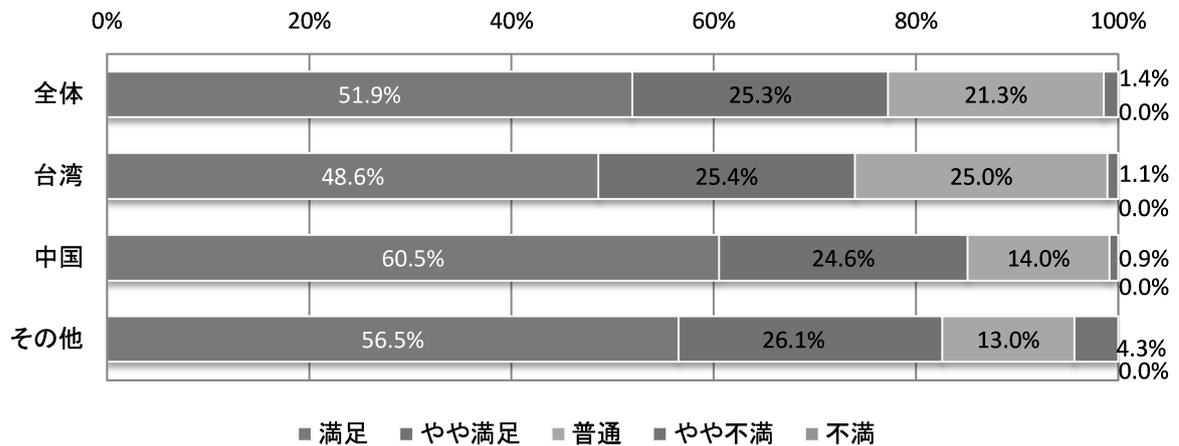


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・土産品

土産品については、「満足」と回答した比率が全体で51.9%となっている。

図表2—2 1 土産品の満足度（国籍・地域別）

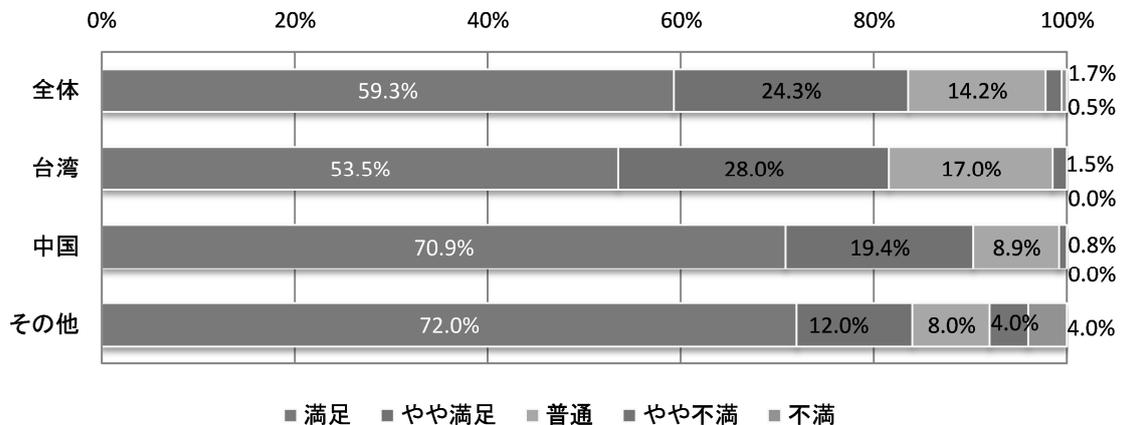


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・観光施設等でのおもてなし

観光施設等でのおもてなしについては、「満足」と回答した比率が全体で59.3%となっている。

図表2—2 2 観光施設等でのおもてなしの満足度（国籍・地域別）

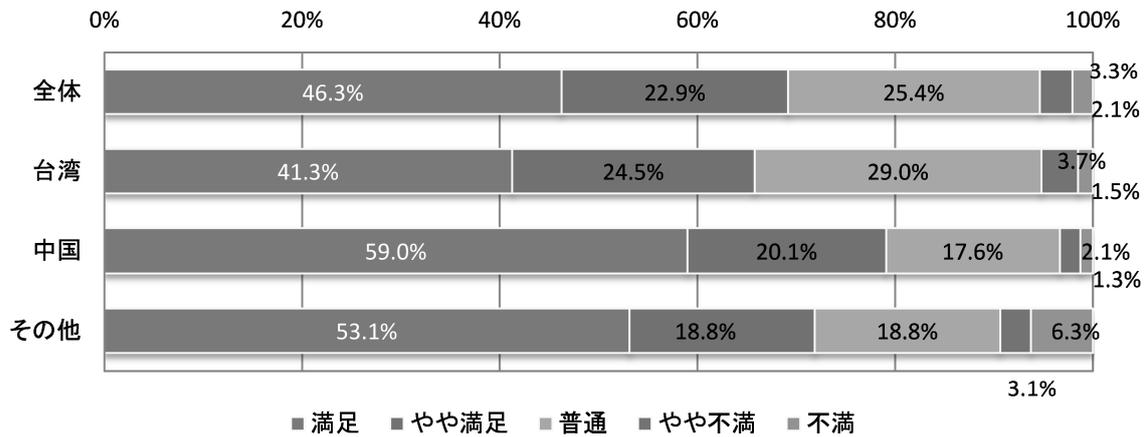


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・外国語対応能力

外国語対応能力については、「満足」と回答した比率が全体で46.3%となっている。

図表2—23 外国語対応能力の満足度（国籍・地域別）

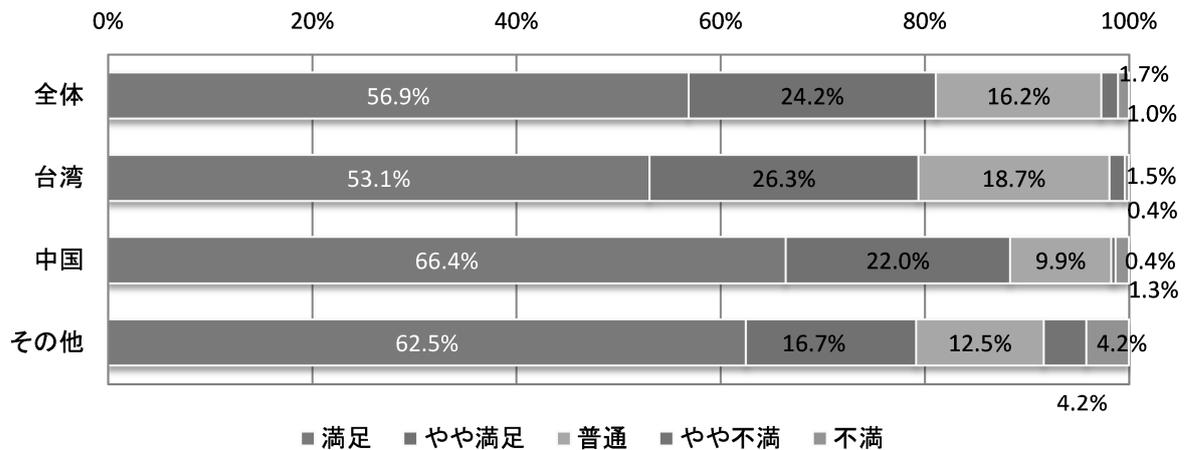


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・案内表記のわかりやすさ

案内表記のわかりやすさについては、「満足」と回答した比率が全体で56.9%となっている。

図表2—24 案内標記のわかりやすさの満足度（国籍・地域別）

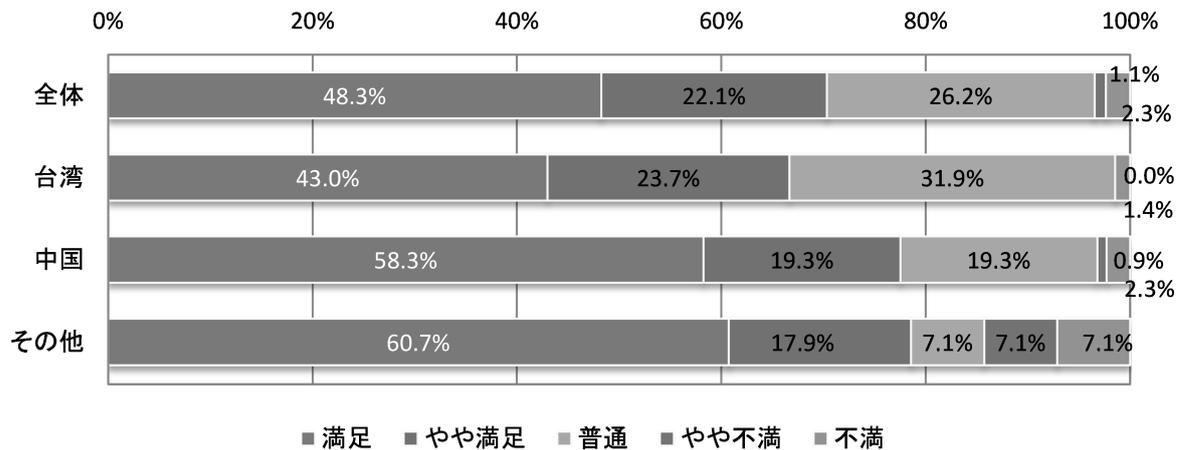


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・両替の利便性

両替の利便性については、「満足」と回答した比率が全体で48.3%となっている。

図表2—25 両替の利便性の満足度（国籍・地域別）

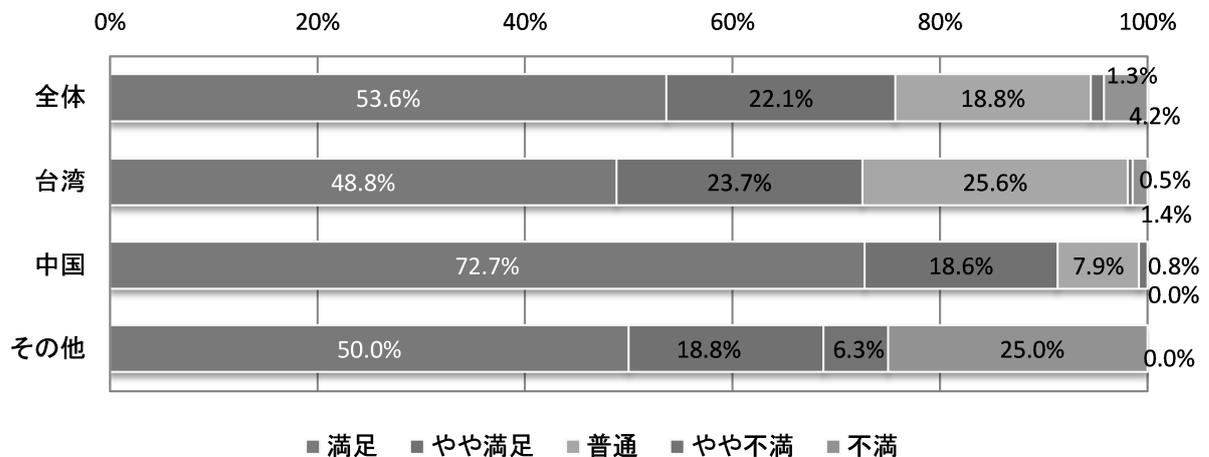


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・クレジットカード・銀聯カード対応

クレジットカード・銀聯カードについては、「満足」と回答した比率が全体で53.6%となっている。その他で「不満」と回答した比率（25.0%）が高くなっている。

図表2—26 クレジットカード・銀聯カード対応（国籍・地域別）

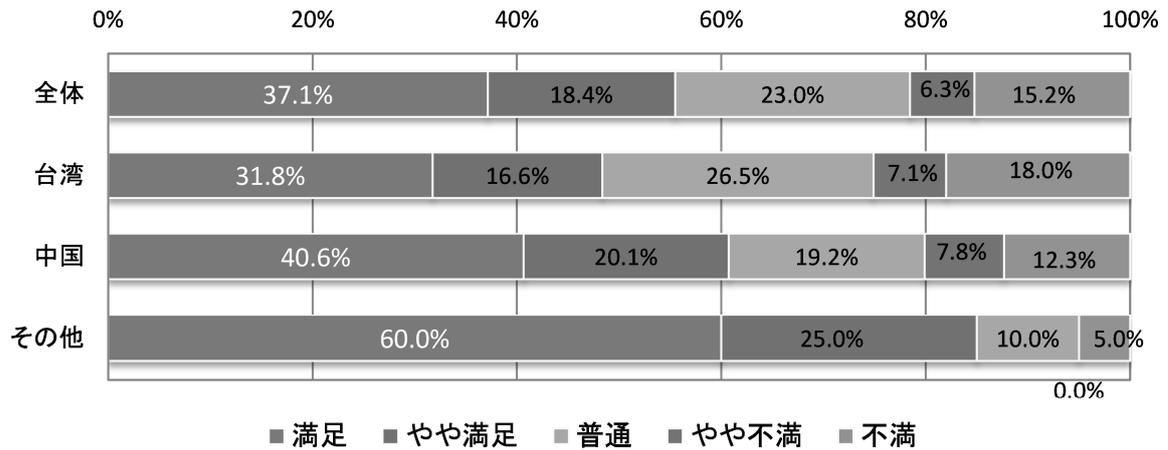


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・WiFi

WiFiについては、「満足」と回答した比率が全体で37.1%となっている一方で、「不満」と回答した比率も15.2%とやや高い。

図表2—27 WiFiの満足度（国籍・地域別）

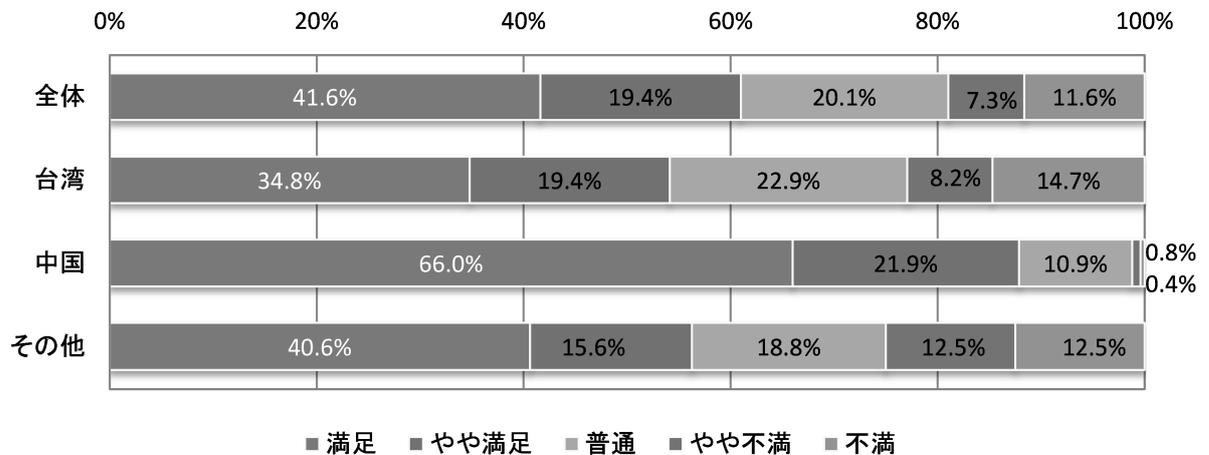


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・CIQ（入国手続き等）について

CIQ（入国手続き等）については、「満足」と回答した比率が全体で41.6%となっている。

図表2—28 CIQ（入国手続き等）の満足度（国籍・地域別）

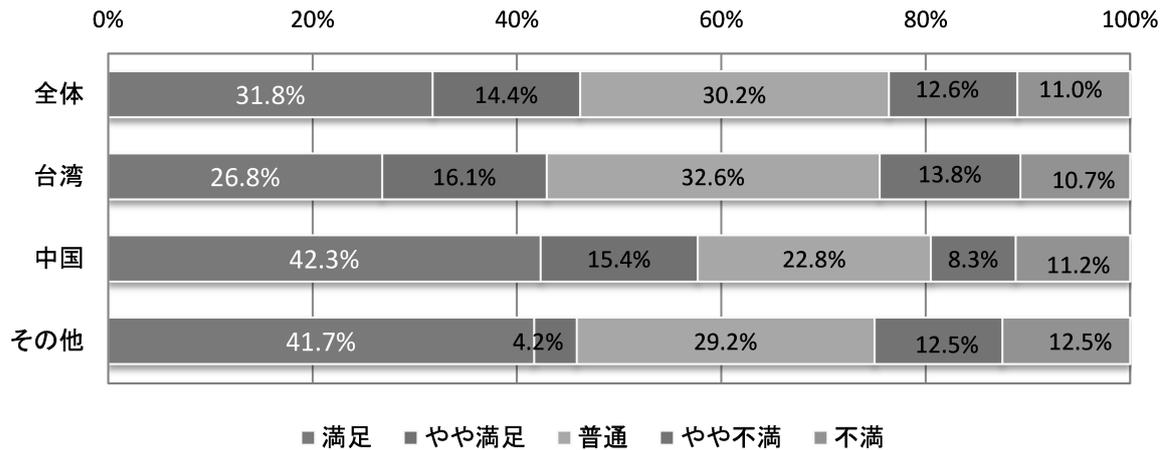


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・滞在時間

滞在時間については、全体的に満足度が低い傾向にある。すべての国籍・地域で「不満」の比率が1割を超えている。

図表2—29 滞在時間の満足度（国籍・地域別）

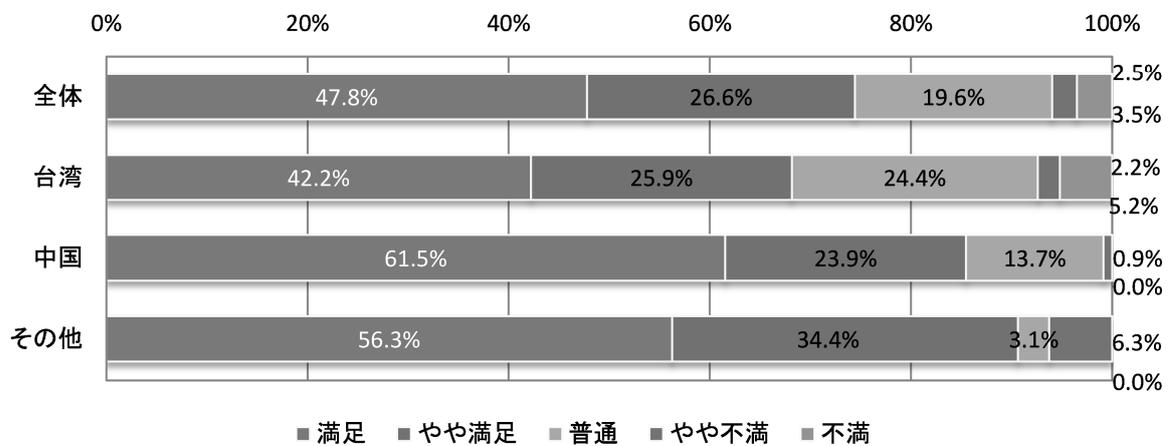


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・入港時の港全体の印象

入港時の港全体の印象については、「満足」と回答した比率が全体で47.8%となっている。

図表2—30 入港時の港全体の印象（国籍・地域別）

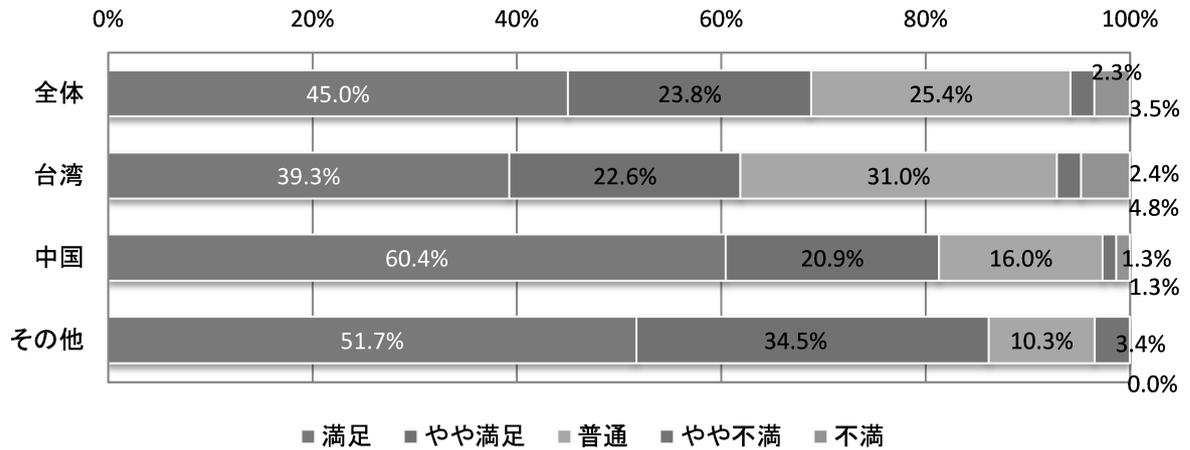


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・入港時の歓迎演出

入港時の歓迎演出については、「満足」と回答した比率が全体で 45.0%となっている。

図表 2—3 1 入港時の歓迎演出の満足度（国籍・地域別）

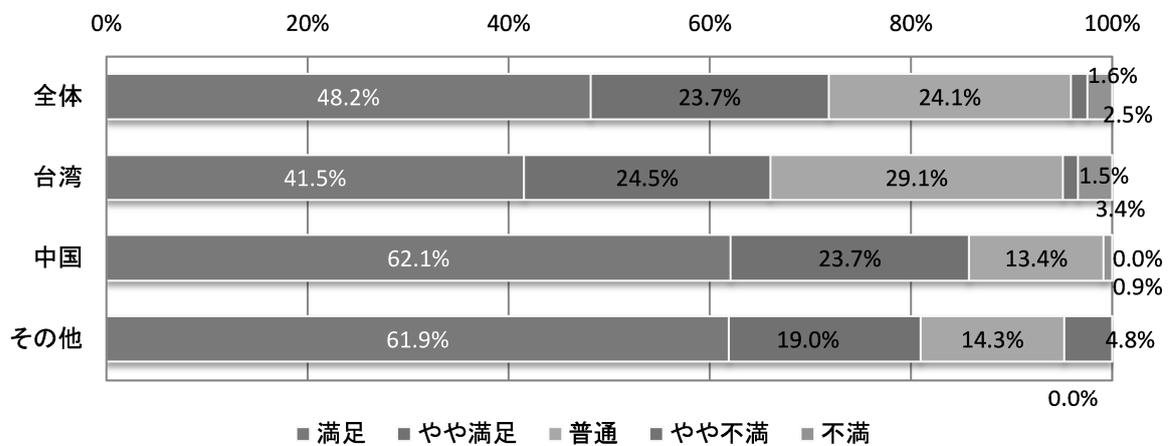


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・ターミナルビルの快適性

ターミナルビルの快適性については、「満足」と回答した比率が全体で 48.2%となっている。

図表 2—3 2 ターミナルビルの快適性の満足度（国籍・地域別）

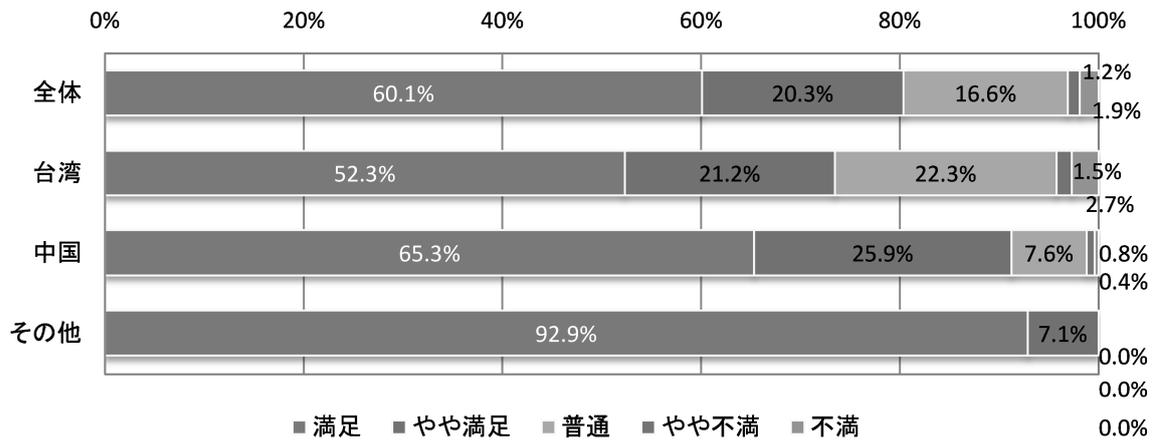


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・ ツアーガイド

ツアーガイドについては、「満足」と回答した比率が全体で 60.1%となっている。

図表 2—3 3 ツアーガイドの満足度（国籍・地域別）

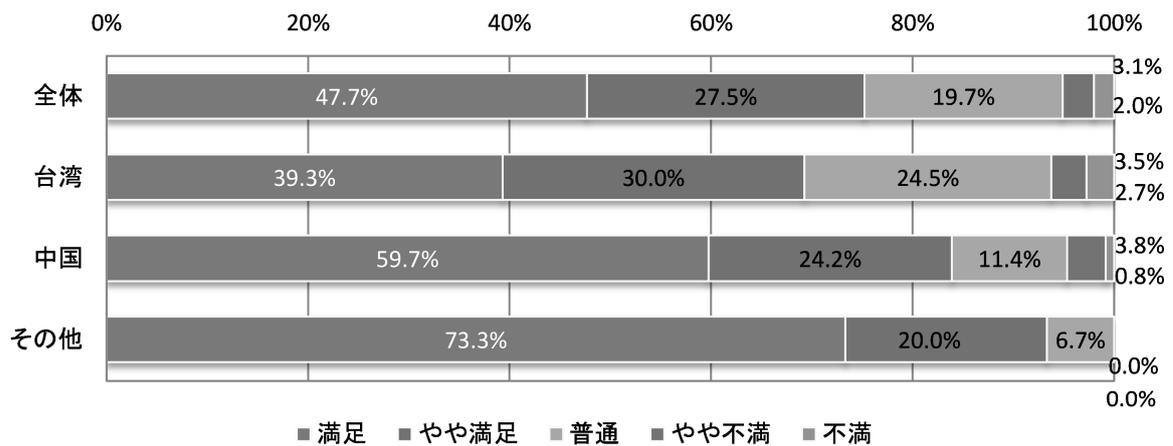


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

・ ツアー内容

ツアー内容については、「満足」と回答した比率が全体で 47.7%となっている。

図表 2—3 4 ツアー内容の満足度（国籍・地域別）

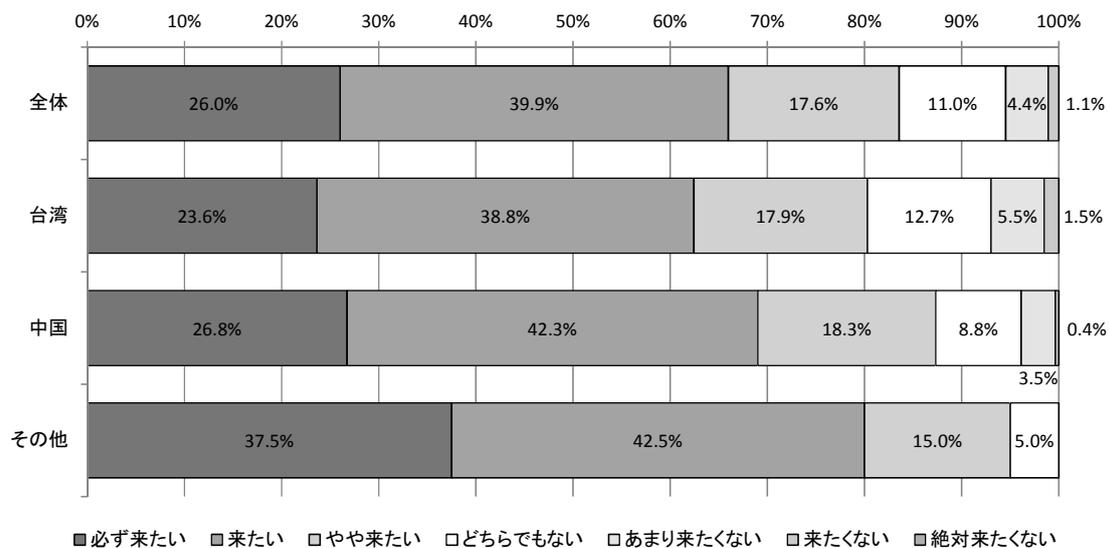


※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

(3) 沖縄への再訪意向

「必ず来たい」「来たい」「やや来たい」を合わせた“来たい”比率は全体で8割以上となっている。「必ず来たい」だけで見ると、台湾と中国では約4分の1程度にとどまっている。

図表2—35 再訪意向（国籍・地域別）



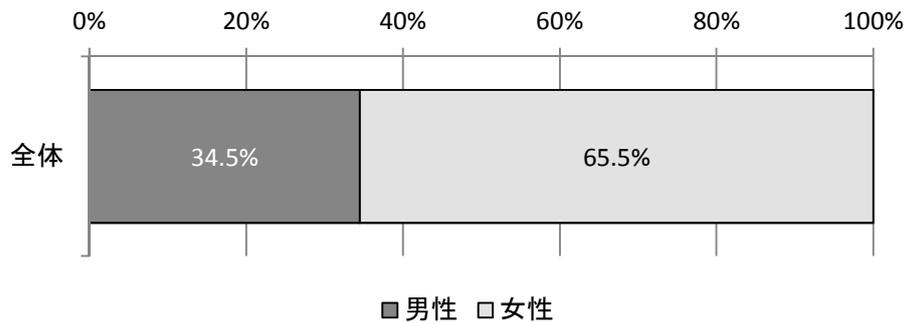
2-3-1 訪沖（石垣島）外国人観光客の属性（石垣港調査）

（1）回答者属性

・性別構成比

性別構成比については、全体で男性 34.5%、女性 65.5%と、女性の方が多くなっている。

図表 2—3 6 性別構成比

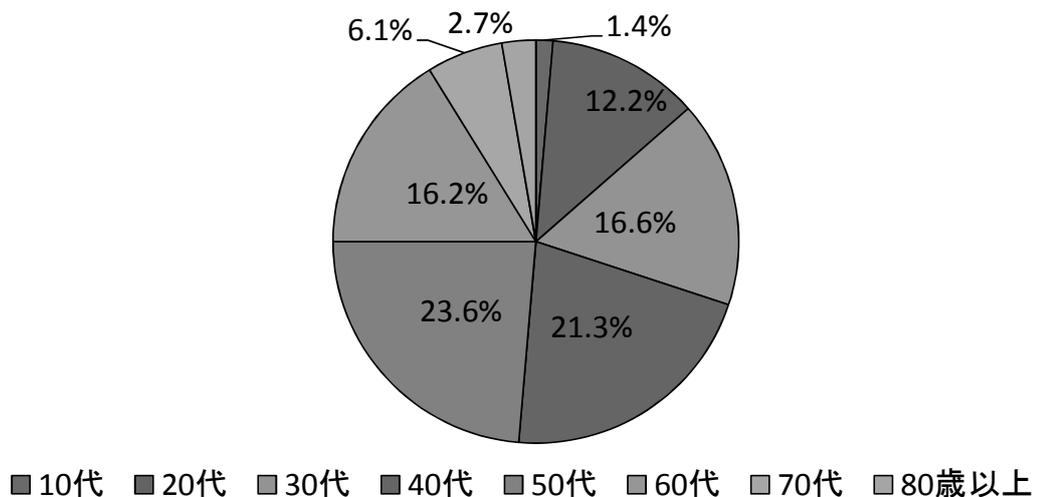


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

・年代別構成比

年代別の構成比については、全体で 50 代が 23.6%と最も多くなっている。次いで、40 代（21.3%）、30 代（16.6%）と続く。

図表 2—3 7 年代別構成比



※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(2) 旅行経験

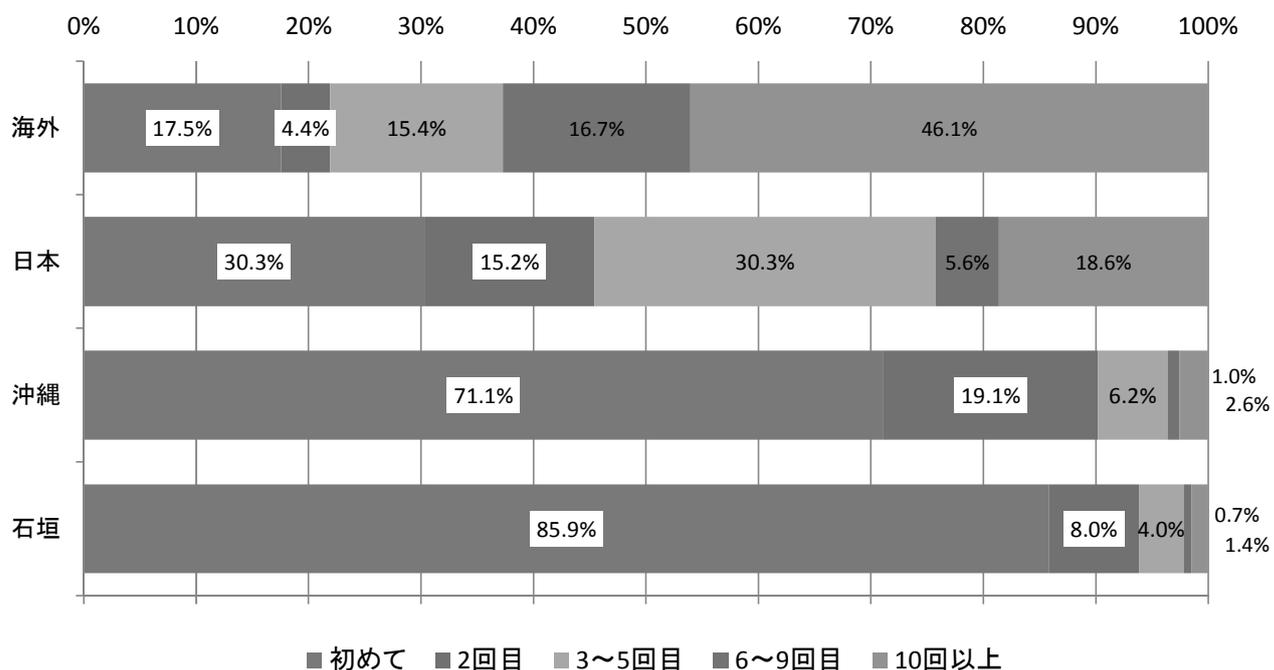
海外旅行経験については、全体では「10回以上」が最も多く、半数近くを占める。

訪日旅行経験については、7割がリピーターとなっている。

沖縄旅行経験については、全体の71.1%が「初めて」である。

石垣旅行経験については、全体の85.9%が「初めて」である。

図表2—38 旅行回数（訪問地別）



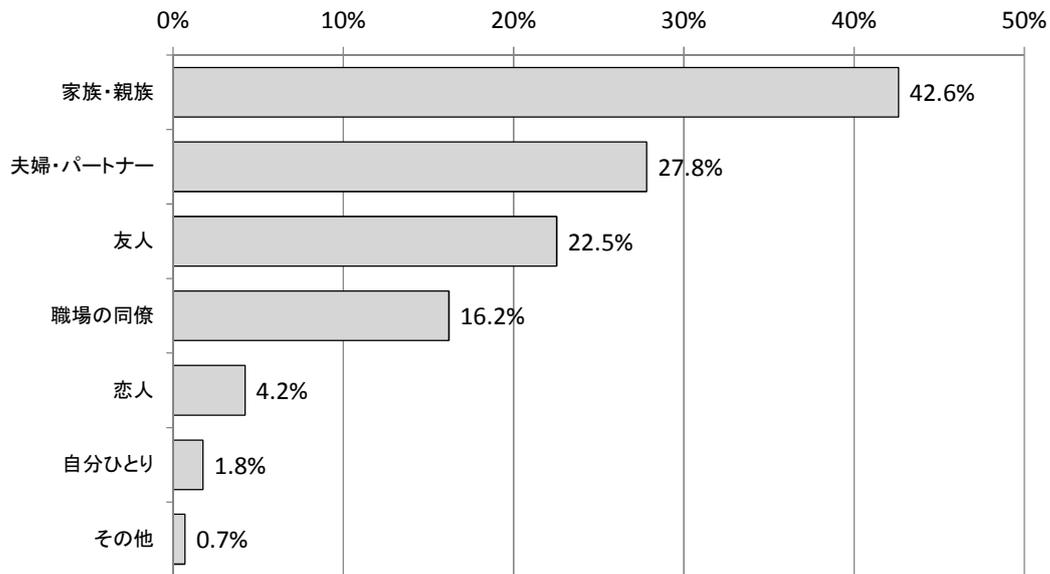
※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

2-3-2 訪沖（石垣島）外国人観光客の旅行内容（石垣港調査）

（1）同行者

全体では「家族・親族」が 42.6%と最も多く、次いで「夫婦・パートナー」（27.8%）、友人（22.5%）と続いている。

図表 2-3-9 同行者（複数回答）

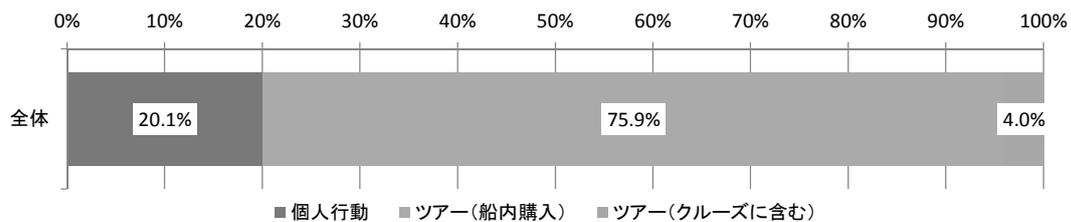


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

（2）下船形態・ツアー購入形態

下船形態・ツアー購入形態をみると、8割がバスツアー利用である。ツアー購入形態をみると、船内購入が全体のほとんどを占めている。

図表 2-4-0 下船形態・ツアー購入形態

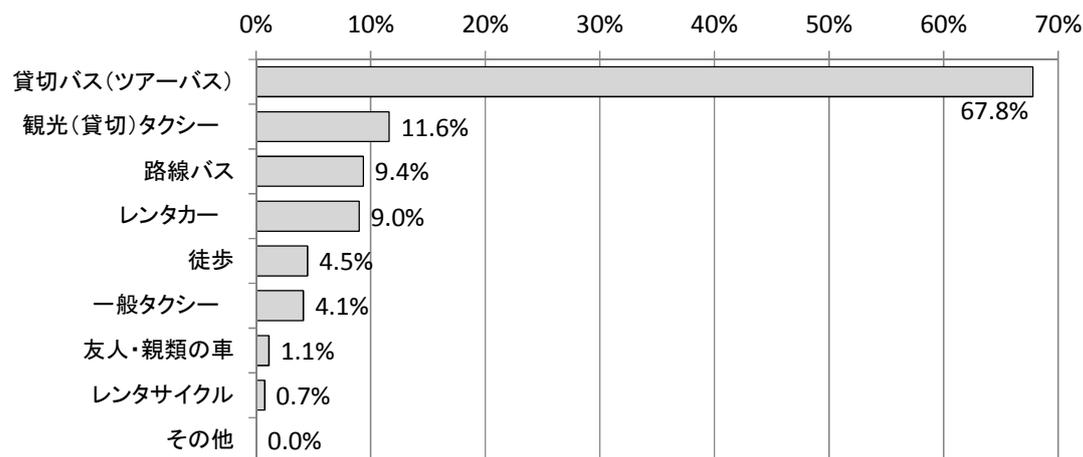


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(3) 交通機関（複数回答）

交通機関を見ると、7割近くが「貸切バス（ツアーバス）」となっている。次いで、「観光（貸切）タクシー」（11.6%）、「路線バス」（9.4%）と続いている。

図表 2—4 1 交通機関（複数回答）

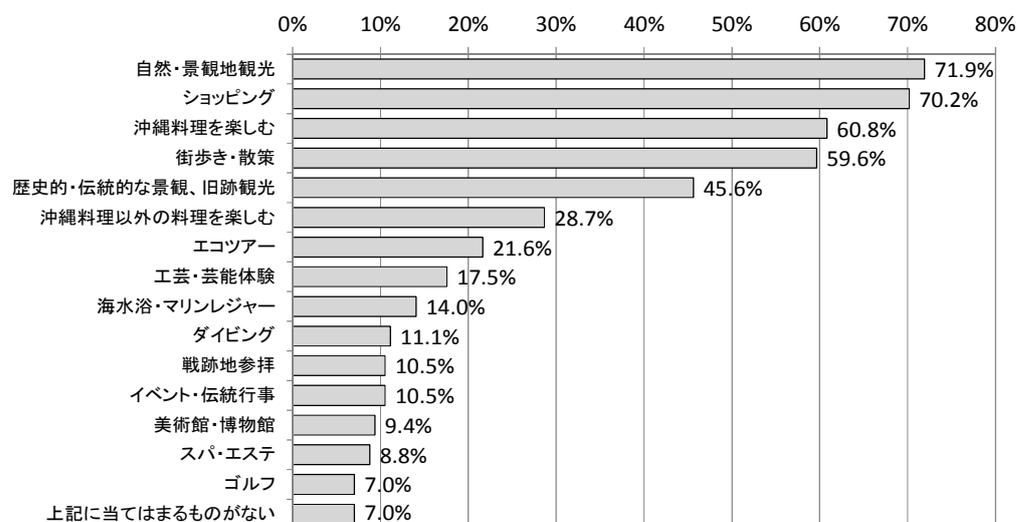


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(4) 活動（複数回答）

石垣で行った活動を見ると、「自然・景観地観光」が最も多く 71.9%となっている。次いで「ショッピング」（70.2%）、「沖縄料理を楽しむ」（60.8%）と続いている。

図表 2—4 2 活動（複数回答）



※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(5) 期待した活動（複数回答）

事前に期待した活動で最も多かったのは、「自然・景観地観光」（63.3%）であった。

図表 2—4 3 期待した活動（複数回答）

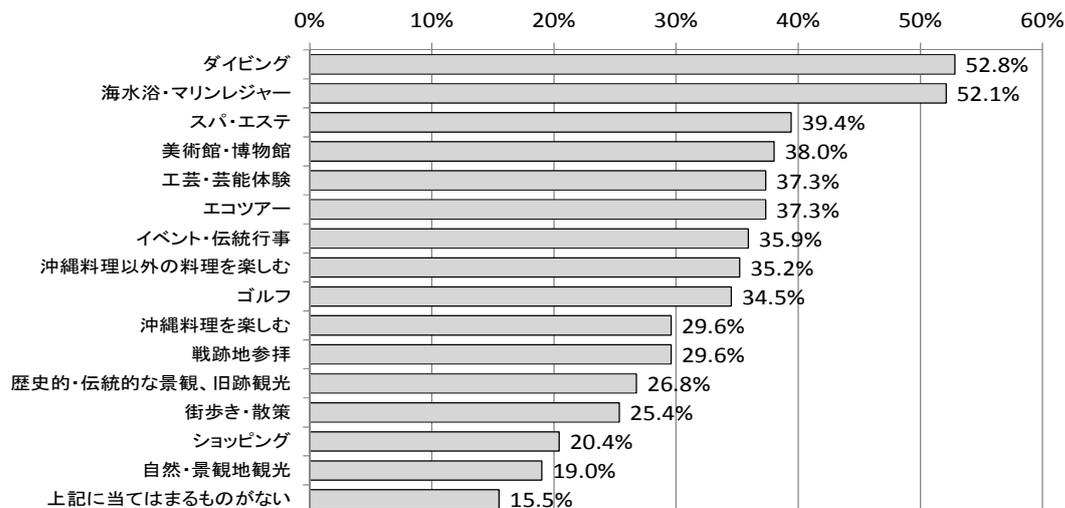


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(6) 次回行いたい活動（複数回答）

次回石垣を訪れた際に行いたい活動をみると、最も多いのは「ダイビング」で 52.8%、次いで「海水浴・マリレジャー」（52.1%）、「スパ・エステ」（39.4%）となっている。

図表 2—4 4 次回行いたい活動（複数回答）



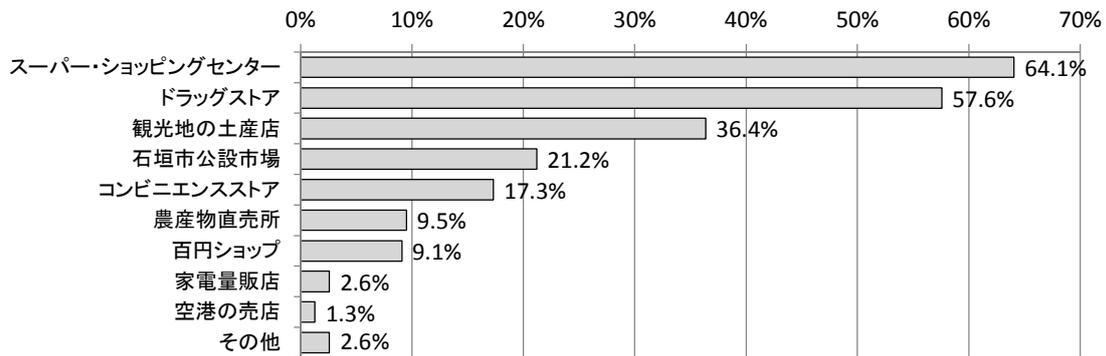
※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

2-3-3 訪沖（石垣島）外国人観光客の滞在中の消費活動（石垣島調査）

（1）買い物をした場所（複数回答）

買い物をした場所を見ると、「スーパー・ショッピングセンター」（64.1%）が最も多く、次いで「ドラッグストア」（57.6%）、「観光地の土産店」（36.4%）と続いている。

図表 2—4 5 買い物をした場所（複数回答）

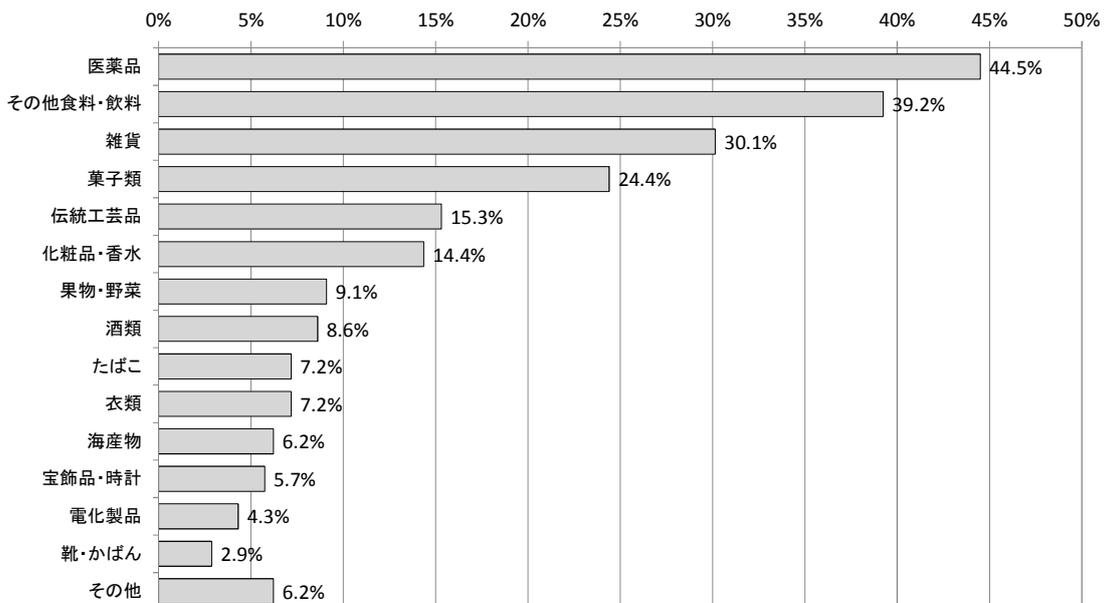


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

（2）購入した商品（複数回答）

石垣島で購入した商品を見ると、最も多かったのは「医薬品」（44.5%）であった。

図表 2—4 6 石垣島で購入した商品（複数回答）



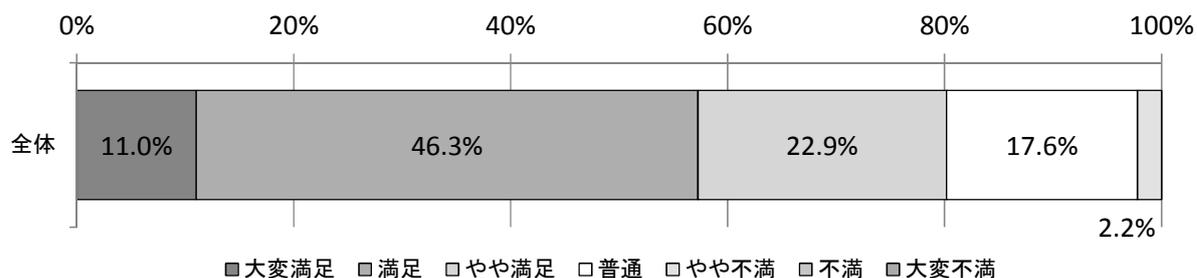
※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

2-3-4 沖繩（石垣島）旅行の評価（石垣港調査）

（1）旅行全体の満足度

「大変満足」「満足」「やや満足」を合わせた“満足”の比率は8割となっている。

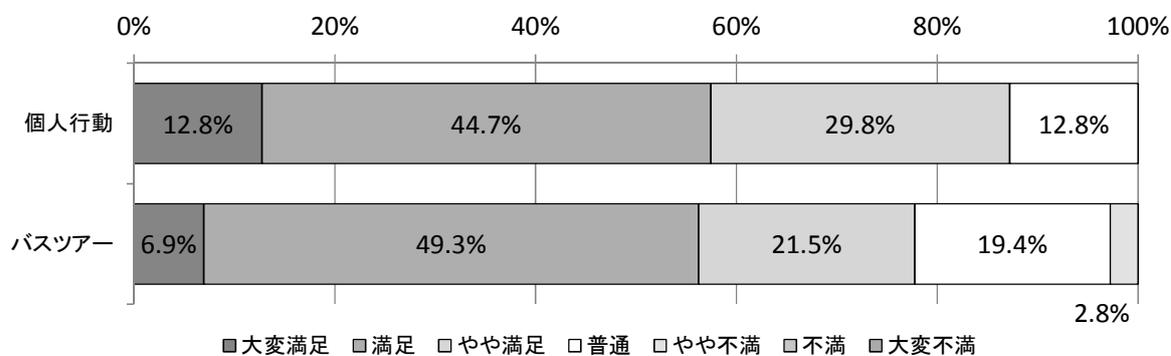
図表2-47 旅行全体の満足度



※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

下船形態別では「個人行動」の方が「バスツアー」より満足度が高い傾向にある。

図表2-48 旅行全体の満足度（下船形態別）

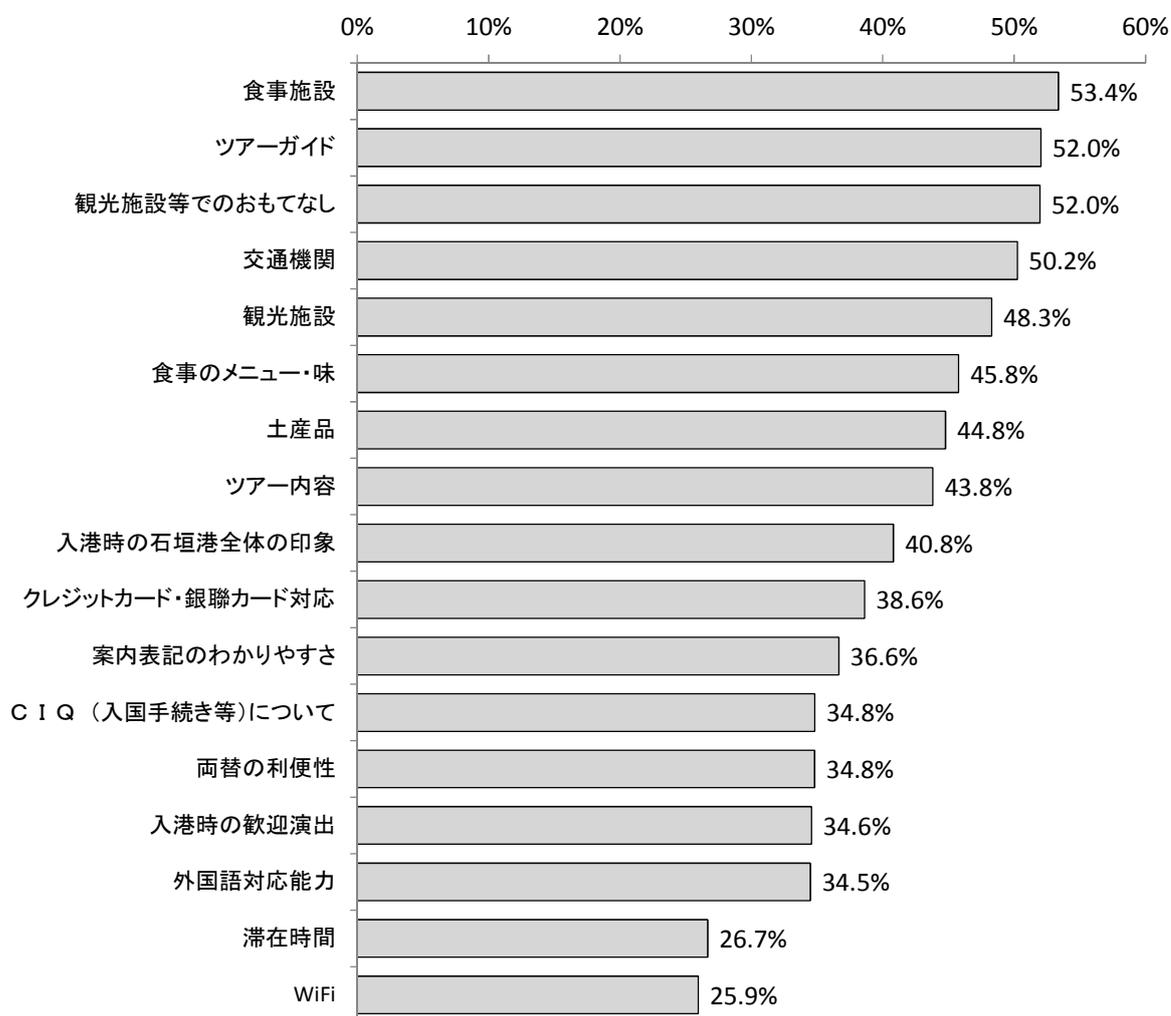


(2) 項目別満足度

・項目別満足度（「満足」と回答した比率）

項目別の満足度（「満足」と回答した比率）について尋ねたところ、特に満足度が高いのは「食事施設」(53.4%)、「ツアーガイド」(52.0%)、「観光施設等でのおもてなし」(52.0%)であった。満足度が低い項目は、「WiFi」(25.9%)、「滞在時間」(26.7%)、「外国語対応能力」(34.5%)となっている。

図表2—49 項目別満足度



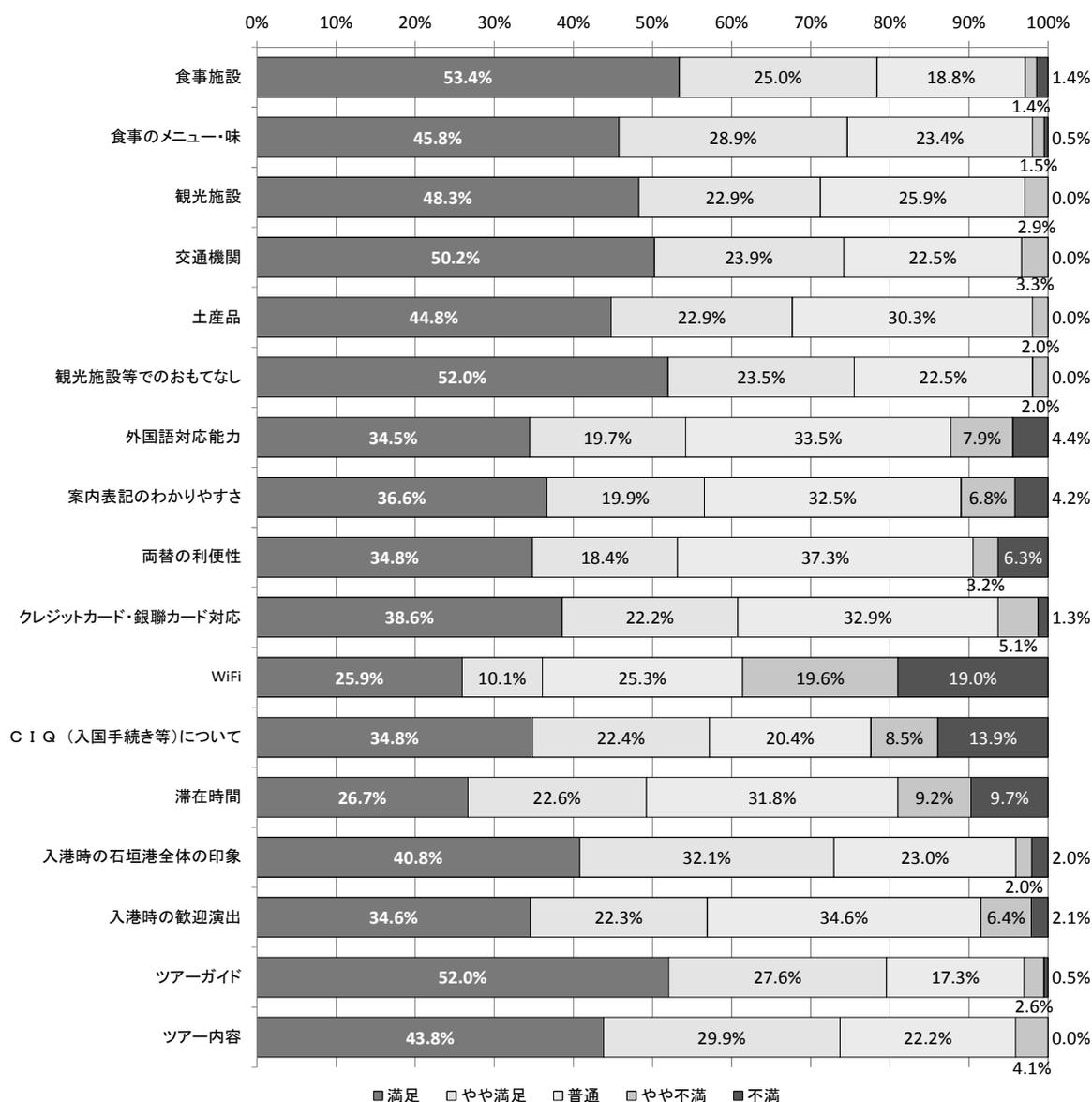
※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

・項目別満足度（全体）

不満度（「不満」と回答した比率）の高い項目については、「WiFi」（19.0%）、「CIQ（入国手続き等）について」（13.9%）、「滞在時間」（9.7%）、「両替の利便性」（6.3%）となっている。

図表 2—50 項目別満足度（全体）



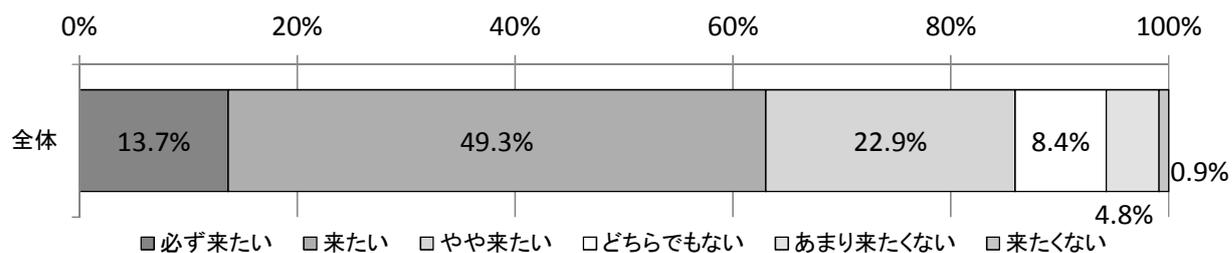
※「利用していない」および無回答は除いて割り戻している。

※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(3) 沖縄（石垣）への再訪意向

「必ず来たい」「来たい」「やや来たい」を合わせた“来たい”比率は8割を超えている。
「必ず来たい」だけで見ると、13.7%となっている。

図表2—5 1 再訪意向



※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

2-4 訪沖外国人観光客の消費額（海路）

（1）観光消費額推計結果（バスツアー参加費のうちの県内消費額を含む）

沖縄全体での1人あたり観光消費額は25,240円である。国籍・地域別（沖縄本島・乗客のみ）に見ると、中国が46,988円と最も高くなっている。

図表 2-52 1人あたり観光消費額（国籍・地域別）

	沖縄本島					石垣
	全体	全体	台湾※	中国※	その他※	全体
年度	25,240	23,623	25,425	46,988	13,371	13,768

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

※「全体」（沖縄全体、沖縄本島、石垣）は、それぞれ乗客・乗務員合計の観光消費額。

※沖縄本島・国籍別は乗客の消費額。

（2）乗客1人あたり費目別観光消費額（バスツアー参加費内訳を含む）

費目別では全ての国籍・地域で「土産・買物費」が最も高くなっている。

図表 2-53 乗客1人あたり観光消費額費目内訳（国籍・地域別）

	合計	宿泊費	県内交通費	土産・買物費	飲食費	娯楽・入場費	その他
全体	28,071	-	2,358	18,590	2,988	3,244	891
台湾	25,425	-	1,981	16,893	2,963	2,811	777
中国	46,988	-	4,085	34,260	4,266	3,224	1,154
その他	13,371	-	1,723	3,829	1,191	5,538	1,090

※本島支出のみ。

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

図表 2-54 【参考】客種別 1人あたり観光消費額

	沖縄本島			石垣		
	個人行動客	バスツアー客	乗務員	個人行動客	バスツアー客	乗務員
年度	26,525	25,509	17,250	18,651	16,994	8,617

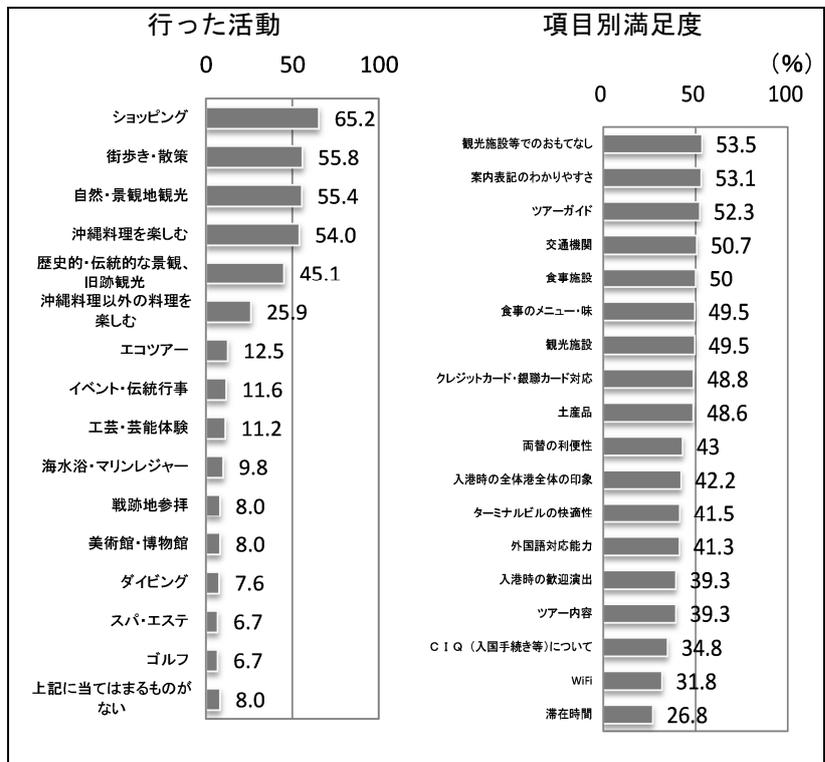
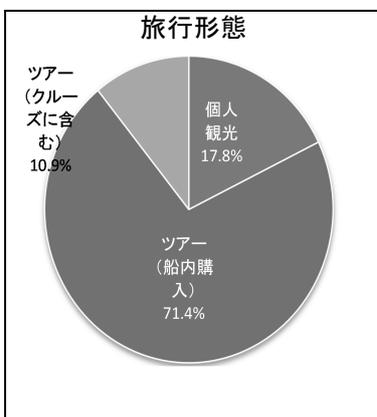
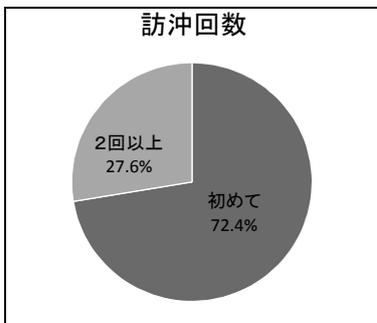
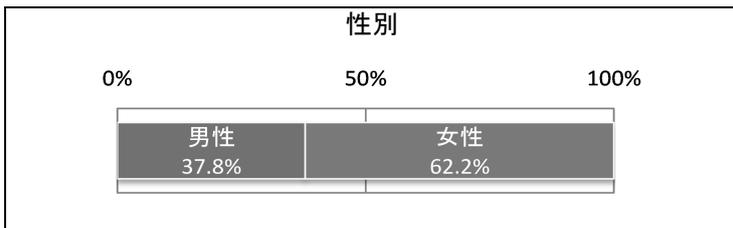
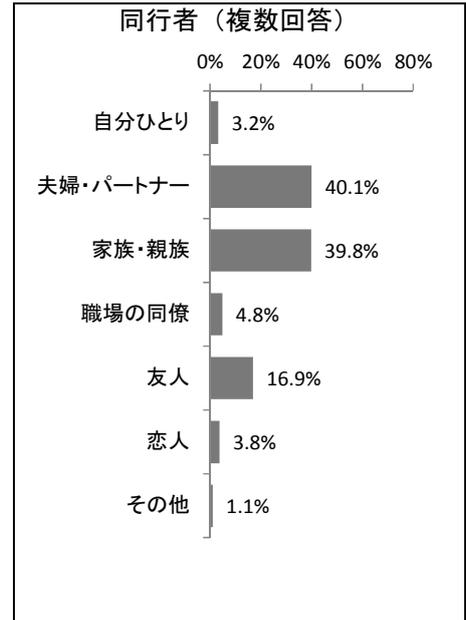
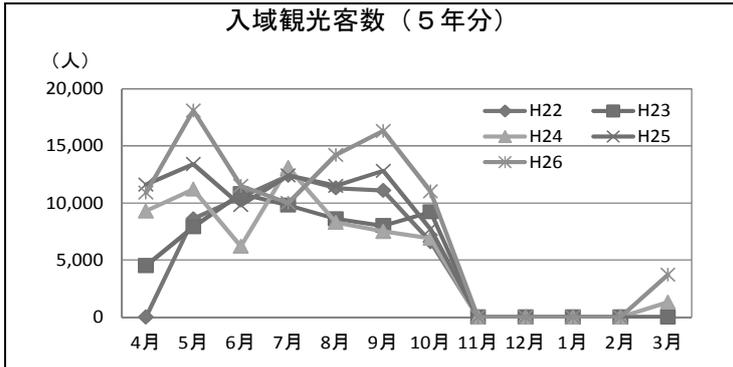
※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

●推計方法： 当アンケート調査では、バスツアー料金、沖縄県内での旅行中支出（土産買物費、娯楽入場費、飲食費、県内交通費、その他）を調査し、四半期別および国籍・地域別に算出し、四半期別および国籍・地域別の入域観光客数により重みを付けて年平均値を推計している。なお、バスツアー料金のうち県内観光産業に吸収される額については、個人旅行者の消費額費目構成比から推計し、旅行中の支払額に加算して1人あたり観光消費額としている。

2-5 国籍・地域別サマリー（海路）

※入域観光客数以外は那覇港調査データを記載

(1) 台湾	海路のみ	■ 入域観光客数	95,700人	(前年度比21%増、海路中シェア39.8%)
		■ 1人あたり観光消費額	25,425円	
	特	・ 入域観光客数は増加傾向、春～夏季が多い		
	徴	・ リピーターの割合が比較的多い(27.6%)		
		・ 「個人行動」の割合がやや多い(17.8%)		



(2) 中国	海路のみ	■入域観光客数 27,600人 (前年度比19%減、海路中シェア11.5%)
	■1人あたり観光消費額 46,988円	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・訪沖は初めての割合が高い(92.7%) ・「個人行動」よりもバスツアーの割合が多く(91.7%)、ショッピングを好む。(61.2%) 	

